

国際ロータリー 第2660地区

2014-2015年度のための

地区研修・ 協議会

2014年4月19日(土)
大阪国際会議場

ガバナー 福家 宏
ガバナーエレクト 泉 博朗
ホストクラブ 大阪帝塚山
ロータリークラブ

2014-15年度のための 地区研修・協議会プログラム

2014年4月19日(土) 大阪国際会議場

2014-15年度 第2660地区ロータリークラブ/下記各委員長 合計 11名
 出席義務者：会長・幹事・SAA・クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・青少年奉仕
 国際奉仕・ロータリー財団・米山奨学・クラブ研修リーダー

12:30	登録受付	(5階メインホール)		
13:00	第1部 本会議	(5階メインホール)	司会	浅野 敏行
	開会点鐘		ガバナー	福家 宏
	開会挨拶		ガバナー	福家 宏
	国歌斉唱、ロータリーソング「奉仕の理想」		ソングリーダー	横川美智子
	歓迎の挨拶		ホストクラブ会長	片山 一歩
	来賓・PG紹介		ガバナーエレクト	泉 博朗
	出席報告	地区研修・協議会 出席登録委員長		清水 常雄
	次年度のRI及び地区方針		ガバナーエレクト	泉 博朗
	危機管理について	危機管理委員会委員長 パストガバナー		岡部 泰鑑
	ガバナーノミニ紹介		ガバナーエレクト	泉 博朗
	ガバナーノミニ挨拶		ガバナーノミニ	立野 純三
	ガバナーノミニ・デジグネート紹介		ガバナーエレクト	泉 博朗
	ガバナーノミニ・デジグネート挨拶	ガバナーノミニ・デジグネート		松本 進也
	2014-15年度地区大会の案内	地区大会 実行委員長		板垣 美一
	講演「ロータリー・私の想いと学んだこと」	第2750地区パストガバナー		坂本 俊雄
	閉会挨拶	地区研修・協議会 実行委員長		藤田誠一郎
	ロータリーソング「手に手つないで」		ソングリーダー	横川美智子
15:00	閉会点鐘		ガバナー	福家 宏
15:20	第2部 部門別協議会			
17:00	終了			

※昨年に引き続き午後からの開催になります。昼食は各自にてお取りいただいた上でご参加願います。

■ 部門別協議会 リーダー／サブリーダー

部 門	リーダー	サブリーダー
12階 特別会議場 会 長 部門	ガバナーエレクト 泉 博朗	ガバナーノミニー 立野 純三 (大阪) 次年度地区代表幹事 川上 富清 (大阪帝塚山) 次年度財務委員長 小島 康秀 (大阪帝塚山)
10階 1003号室 幹事・SAA 部門	パストガバナー 新谷 秀一	R1第2750地区パストガバナー 坂本 俊雄 (東京八王子南) ガバナーノミニー・デジグネート 松本 進也 (大阪北) 地区研修委員 岡田 耕治 (東大阪東) 地区代表幹事 山田 正雄 (八尾中央) 次年度地区会計 辻本 友明 (大阪帝塚山)
10階 1001号室 クラブ奉仕 部門	ガバナー 福家 宏	次年度クラブ奉仕・拡大増強委員長 福田 忠博 (大阪中之島) 次年度広報委員長 上場 俊哉 (高槻東)
12階 1202号室 職業奉仕 部門	パストガバナー 松本新太郎	次年度職業奉仕委員長 北川 忠嗣 (東大阪東) 地区研修委員 鈴木 洋 (八尾東)
10階 1002号室 社会奉仕 部門	直前ガバナー 高島 凱夫	次年度社会奉仕委員長 脇 隆俊 (大阪御堂筋本町)
5階 メインホール 青少年奉仕 部門	パストガバナー 岡部 泰鑑	次年度青少年交換委員長 山本 喬一 (大阪天満橋) 次年度青少年活動委員長 井上 善博 (東大阪みどり) 次年度ローターアクト委員長 山本 和良 (大阪南) 次年度インターアクト委員長 鮫島 武信 (大阪南) 地区研修委員 岩津 陽介 (大阪御堂筋本町)
10階 1009号室 国際奉仕 部門	パストガバナー 横山 守雄	次年度国際奉仕委員長 安井 一男 (新大阪) 地区研修委員 畑田 耕一 (豊中)
10階 1006・7号室 ロータリー財団 部門	パストガバナー 大谷 透	ロータリー財団委員長 溝畑 正信 (東大阪東) 次年度資金推進小委員長 松下 和彦 (八尾中央) 次年度ポリオプラス小委員長 木村 芳樹 (大阪南) 次年度地区財団資金管理小委員長 片岡 利雄 (大阪南) 次年度補助金小委員長 四宮 孝郎 (大阪西南) 次年度補助金小委員会 地区補助金・グローバル補助金担当グループリーダー 大野 康裕 (大阪北) 次年度補助金小委員会 奨学金・学友・ロータリー平和フェローシップ担当グループリーダー 阪上 博史 (茨木東) 次年度補助金小委員会 職業研修チーム担当グループリーダー 川本 典美 (大阪ネクスト)
10階 1008号室 米山奨学 部門	パストガバナー 岩田 宙造	次年度米山奨学委員長 近藤 菜穂子 (大阪ネクスト) 地区研修委員 磯田 郁子 (大阪東淀ぢやまち)
10階 1004・5号室 クラブ研修リーダー 部門	パストガバナー 井上 暎夫	地区研修委員 五味 千秋 (大阪心斎橋) 次年度地区研修委員 川崎 壽 (大阪中央) 次年度地区研修委員 新見 葵 (大阪天王寺) 次年度地区研修委員 村橋 義晃 (大阪中之島)

地区研修・協議会出席表

IM組	クラブ名	会 長	幹 事	SAA	クラブ奉仕	職業奉仕
1	池 田	矢野 英雄	森下 勝之	塩崎 一義	加茂 守	小島 治
1	池田くれは	田中 隆弥	森 茂寛	中堂 武賢	新田 耕平	池田 吉清
1	箕 面	尾上 克雅	前田 建司	山下 恵司	庄司 修二	梶山 博照
1	箕面千里中央	増田 俊	湯川 泰孝	沼田 洋祐	奥井 正光	田遠 正昭
1	豊 中	児島 義介	木屋 憲章	佐川 正治	豊島 了雄	坂本勇二郎
1	豊 中 南	増山 忠雄	西野 修	三木 直	中川 隆弘	三木 得生
1	豊中-大阪国際空港	齊城 正之	笹部 義平	中尾 正三	池田 正義	上西 利三
1	豊 中 千 里	藤谷 和憲	山口 哲男	若井 幸俊	五條 房己	澤村 栄一
2	茨 木	戸川 通夫	久保 義誓	長谷川 浩	三好千代子	鈴木 一正
2	茨 木 東	對馬 康全	岡田 康夫	長岡 秀美	阪本 一平	安藤 清光
2	茨 木 西	宮里 唯子	馬場 孝志	清水 達也	須川 就三	田村 英明
2	千 里	金子 薫	丸岡 敏明	新原 健市	御前 治	矢橋 弘嗣
2	千里メイプル	高尾 修	木下 吉宏		小山 富夫	木下 健治
2	摂 津	佐藤 剛司	西田 景典	中尾 功	吉岡二三男	下村 三郎
2	吹 田	福室 忠正	大前 清彦	淀井 満福	立木 靖子	富永 明
2	吹 田 江 坂	金馬 隆仁	田中 弘	北村 雅計	田中 茂晴	水谷 善博
2	吹 田 西	田中 慶一	本田 智教	杵本日出夫	高木久美子	西村 元秀
2	高 槻	川畑 孝彦	朝倉 通憲	河合 一人	藤井 敏雄	中川 泰徳
2	高 槻 東	中川 雄六	板垣 善雄	近森 信人	橋本 光司	坂井 利孝
2	高 槻 西	間石 成人	森本 榮三	片山 直	大津 彌平	長谷川博之
3	大 東	高島 登	松原 清一	中野 秀一	小川 芳男	田川 和見
3	大 東 中 央	岡市 勝男	奥田周一郎	岩本 静江	池田 文治	大和田雅江
3	枚 方	新庄 幸一	堀田 修平	吉田 潤	山本 昇	小野 俊文
3	門 真	田中 義昭	阿 充知彦	泉 光典	山根 哲郎	堀口 信彦
3	交 野	森 昌範	端野 秀人	橘 正記	森脇 嘉三	猪奥 年紀
3	香 里 園	浅井 勝彌		西尾 達夫		
3	く ず は	原田 武夫	岡山 量正	白井 博巳	上山 芳次	林 宏毅
3	守 口	白井 孝彦	村田 有司	浅見 律子	三 浦 均	松尾 安彦

表彰委員会報告書

社会奉仕	青少年奉仕	国際奉仕	ロータリー財団	米山奨学	クラブ研修リーダー
田中 孝史	近藤 秀一	鶴原 英生	明石 巧	田嶋也寸志	奥村 昌也
岸添 広一	藤原 史郎	正岡 哲	加藤 光祥	山内 邦夫	長嶋 貞孝
林 たかみ	河野 優作	片山 秀樹	芝野弘三郎	小島 哲	多田 慶三
西田 隆昭	橋本 幸繁	藤本 年朗	山口 誠治	西村 是滋	上野 弘之
清原 久和	榎田 定子	米田 真	横田 広司	奈須 正典	村司 辰朗
北村 恭一	大木原 久	長谷川龍司	藤本 訓子	水野 茂	二井 清治
安達 弘	松田 勝己	田中 竹二	藤原 明	中埜 肇	渡邊 克一
立花 佳枝	小西 康仁	雨森 明	野原 嗣久	宇都宮俊晴	栗田 正憲
加藤 眞一	中西 康良	長澤 利治	吉田 政雄	辰巳 克平	土手 基史
松尾 康弘	瀧川 理也	中尾 巖	松尾 泰博	矢野 克吉	塩谷嘉太郎
角谷 眞枝	桜井 京子	岩上 高幸	橋本 善治	中小路悦子	西尾 忠夫
上島 一夫	稲邑 清也	笠原隆之助	奥本 利美	萬年 成泰	粉川 雅至
水本 徹		古山 柄博			
宮野 恵子	東谷弥八郎	郷木 健	横田 聡	茶橋 和夫	川西 靖裕
清金 慎治	疋田 陽造	岡本 幸治	大砂 裕幸	橋本 治	平山 直樹
	延 秀恵		成松 重人	西本 健二	
澁谷 清明	紙谷 幸弘	橋本 芳信	榎原 一滋	木田 昌宏	坂口 道倫
小阪 大輔	小山 彰夫	井前 憲司	西本恵美子	羽根田茂子	西田 直弘
北田 他実夫	藤江 恒司	浜田 篤介	市田 忠夫	村上 元昭	根岸 宏邦
永井 和夫	下園 大介	西井 忠義		高木 哲男	高津 嘉夫
大矢 克巳	橋本 正幸	木村 克己	杉原 巨峰	中 恒夫	
川西津音夫		森川 夏枝	峠 松次	糸川千恵子	田中 正美
吉原 博	佐野 正剛	仲 光男	堀岡 晃	家高 健志	山中 脩自
大竹洋一郎	池田 治子	藤田 正明	原多 鈴乃		前田 成美
木本 辰也	奥 嘉隆	田中 有	佐藤 義也	小林 杲	森 光雄
金剛 照祐	盛岡 建吉	小林 道明	南井 恒治		
稲田 義治	田中 一眞	初木 賢司	山口 尚志	米田 勉	金森 市造
石山 芳和	水谷 治人	吉川 巧一	中道 均	石橋 高夫	橋本 泰明

地区研修・協議会出席表

IM組	クラブ名	会 長	幹 事	SAA	クラブ奉仕	職業奉仕
3	守口イブニング	伴 範子	金崎 正明	佐々木 誠	岸田 唯志	柳本 幹男
3	寝屋川	中谷 廣一	乾 栄嗣	近藤 利則	山本 菊栄	下 俊一郎
3	四 條 畷	梶川 良一	田村 耕作		平井 正雄	山口 愛彦
4	東 大 阪	清水 浩一	池田 裕之	和田 眞実	山澤 正之	嶋田 薫
4	東大阪中央	細川 勝治	岡本 慎一	尾崎 元	小川 高弘	鈴木 勝俊
4	東大阪東	天野 正亮	吉川 宏	板倉 賢児	芳田 至弘	水上 雅博
4	東大阪みどり	小寺 史郎	北山 治信	後藤 正憲	政岡 政広	石渡 善一
4	東大阪西	柳山 稔	谷村 佳昭	松尾 治	出口 孝明	中野 博之
4	大阪柏原	山田 恭子	小原 進	大谷 隆英	檀野 隆一	岡村 政嗣
4	大阪ネクスト	住吉 誠	齋藤安以子	松村 学	茨木 繁	田村 宏
4	八 尾	中川 将	吉本 憲司	澁谷登志和	濱岡千寿郎	柏木武生宜
4	八尾中央	野中 志郎	山本与志弥	玉井 利宏	片岡 基博	吉村 清明
4	八尾東	品川 芳洋	上田 郁生		中澤 剛	高岡 正和
5	大阪中央	坂田 英洋	宅野 久夫	五十嵐 晃	永井 路子	仲井 徹
5	大阪堂島	栗山 吉昭	川崎 全司	下村 一穂	城ヶ辻 保	脇田 克廣
5	大阪北	栗本 友和	田中 真人	小林隆太郎	吉川 健之	鴻池 一季
5	大阪北梅田	細田喜代司	塚本 英		青山 快玄	戸谷 太郎
5	大阪西	鴨谷 清三	小寺 隆弘			市川 雅邦
5	大阪大淀	岩元 大輔	上野 博史	畑 守人	井原 悦司	尼田 勝彦
5	大阪リバーサイド	中川 浩一	横田 泰介	伊藤 定夫	木村 新一	沖米田浩朗
5	大阪西北	富島 俊治	高士 誠司	十河 元生	河合 秀行	弓田 浩司
5	大阪そねざき	柳田 恒明	若原 康正	高浪 宣昭	岸本美智子	植田 寛重
5	大阪梅田	平山 博史	岡山 晃三	森 治	三好 庸隆	池田 佳弘
5	大阪梅田東	山崎 吉秀	岡 寛	河崎 昭男	市川 寛城	廣末 雅昭
5	大阪ユニバーサルシティ	豊島 秀郎	龍岡 恵子	秋山 千尋	高野 幸雄	大谷 定子
6	大 阪	山本 雅弘	岡島 正幸	早嶋 茂	佐伯 照道	難波 正人
6	大阪東	丹羽 一郎	領木 誠一	藤木 玄三	西村 貞一	三原 敏彰
6	大阪東淀ちややまち	西埜 伊宜	山本 美德	前田 敏博	裏口 勝	米田 秀実

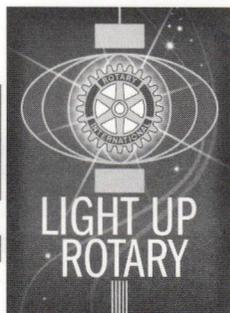
寿退会職員・役員名簿

社会奉仕	青少年奉仕	国際奉仕	ロータリー財団	米山奨学	クラブ研修リーダー
竹内 山司	山本 田大	中道 孝治	小林 澄子	福田 治夫	政 順一
川下 英紀	大東 範行	串田 ゆか	上村 章	森 時頼	平田 大一
景山 隆光		貝阿弥一郎	谷村 勝美	田村 成明	
濱谷 和也	松田 和人	岩佐 嘉昭	井戸本忠彦	石橋 英司	富岡 成夫
浅野 光男		金子 勝信	佐井 義昌	岩崎 史郎	宮田 照男
山村 安德	石田 肇	北埜 登	田中 哲男	表 康之	寺田美保子
北井 孝彦	井上 善博	植田 稔久	山本 昌宏	村上 靖平	山片 重房
中西 英二	南野 和俊	宮永 憲一	藤原 史嗣	竹谷 立男	氏野 隆司
伊谷 祐一	隅谷 尚典	林 芳繁	巽 教	笠井 靖彦	高井 康伊
西村 恵一	中川 順子	柳川 裕之	川中 紀子	牧尾 晴喜	里井 久輝
野田 重夫	今西 敦之	児林 秀一	吉田 法功	笠井 実	菅野 茂人
藤木 良顕	山田 正雄	中井 敬和	深井 達雄	泉 寛治	柳 雄二
松本 浩明		鈴木 洋	武田 大輔	大橋 秀造	山田 哲男
飯田 精三	森脇 寛	辻 幸雄	村上憲一郎	安富 徹	笹木 秀雄
村川 幸作	前川 久壽	中村 正敏	西川 亨	堀内 敏道	播磨 章一
田中啓一朗	植田 昌克	竹田 和哉	三木 秀治	新田 信昭	橋本 崇志
加登 敏夫	廣田 亮彦	和氣 主	岸野 亜弓	木下正二郎	秀平 吉朗
		市田 晃	北村 寅雄	高橋 洋祐	松岡 庄司
加登 隆三	岡村 雄二	東野 晃三	末岡 稔啓	内山 雅史	西尾誠一郎
徳上 洋之	山元 隼人	柿本 円	阪口 太	近藤 洋子	杉原 尚志
藤澤 厚雄	井上 芳郎	勝亦 良彰	増田 久弥	小山 登	小嶋 敦
永長 徹	三好えり子	松尾 勝裕	谷間 庸子	革島祐里子	井田 保子
小川 泰彦	大矢 善昭	神寶 敏夫	芳賀 修		稲本 一夫
丸毛 進	後藤 洋治	近藤 幹雄	山村 幸久	革嶋 恒徳	梶本 憲史
小山田光正	斎藤 清貴	中井 周治	河田 英子	中根三恵子	笹田 隆志
津江 明宏	高杉 英一	辰野 勇	嘉納 秀一		岩波 清久
松本 裕典	藤田 弘道	入船 禎三	橋山 宗弘	井上 雅晴	小中 義博
小坂 克彦		足立 博史	釧崎 克己	池田啓一郎	大澤 一雅

地区研修・協議会出席表

IM組	クラブ名	会 長	幹 事	SAA	クラブ奉仕	職業奉仕
6	大 阪 城 東	富士谷 清	家原 泰雄	佐々木多喜子	岸田 清豪	中山 浩志
6	大 阪 中 之 島	下岡陽一郎	辻 義光	早瀬 道圓	木村 眞敏	
6	大 阪 大 手 前	金高 好伸	大本 達也	中村 不二		北村 光司
6	大 阪 城 北	角本 浩一	新堂 博	寺崎 正也	高瀬久美子	安田 正幸
6	大 阪 天 満 橋	小寺 一矢	中島 清治	南川 和茂	岸本 良一	高良 尚志
6	大 阪 鶴 見	水間 頼孝	井上 修一	山本 隆一	覚野 廣久	津野 友邦
6	大 阪 淀 川	松井 義明	中津 敏子	梶浦 豊和	末松 大幸	西崎 克由
6	新 大 阪	生尾 雅美	久富 義郎	三島 和雄	村角 末義	菅本 泰年
7	大阪フレンド	村井 清則	柴山 泰範	金谷 和浩	林 尚美	小西 亮介
7	大阪御堂筋本町	平井 満	山本 茂	古澤 照男	今澤 哲朗	野中 昭彦
7	大 阪 南	鈴木 慶一	小林 豊光	八ッ橋 直	城戸 高史	桑原 健郎
7	大 阪 難 波	荻原 奨	西原 芳博	慶元 眞二	菰田 吉見	岡西 豊博
7	大 阪 な に わ	岸本吉左衛門	平松 悦子	田ノ本智子	早栗 義文	岡本真一郎
7	大 阪 南 西	吉中 春美	野々原喜久夫		高山 修治	中丸 義昭
7	大 阪 西 南	増田 康次	津田 良樹	梅本 禎親	繁野 光一	高澤 俊也
7	大 阪 船 場	小島 常男	堀 浩司	片岡 清夫	新川 晃生	松谷 廣信
7	大 阪 心 斎 橋	松田 隆光	石原 純一	古山 昭	岩佐 厚	日野 年澄
7	大 阪 う つ ぼ	堤 昌彦	伊勢本眞裕	村西 雄介	奥野 秀郎	濱田多喜男
8	大 阪 平 野	吉村 昭	竹下 晋司	河野 裕明	矢地 浩治	福田 修
8	大阪イブニング	藤江 正謹	岩井 晶博	奥 公男	長谷川孝夫	田中 義信
8	大 阪 城 南	井上 裕貴	中谷 徹雄	尾崎 巖	尾崎 敬則	西村 五郎
8	大 阪 咲 洲	荒石義一郎	成山 肇	山村 哲也	向井 哲己	栗田 隆志
8	大 阪 天 王 寺	近藤 大三	吉田 茂夫	水取 孝司	西埜 毅	
8	大 阪 帝 塚 山	清水 常雄	塩中 一成	亀井 龍彦	二上 寛弘	田邊 千尋
8	大 阪 東 南	橋本 友三	井本喜代次	松崎 達郎	松井 研次	榛木 博章
8	大阪アーバン	相内 真一	尾崎 孝	宮本 里恵	那須 育子	中井 邦夫
8	大阪みおつくし	曾根 祥光	中村 健史	小林恵美子	山中 一	溝辺 美重

社会奉仕	青少年奉仕	国際奉仕	ロータリー財団	米山奨学	クラブ研修リーダー
岡 俊紀	金沢 英富	柳瀬 寛之	中村 容子	高橋 俊光	大道 一弘
辻 一夫	伏見 隆	吉田 了	檜皮 悦子	安達 昌弘	梅原 一樹
岡田 耕平	竹森 敏麿	三木 元昭	佐々木 宏	多田 秀観	大蔭 政勝
穂山 昌隆	森垣 佳子	丸井龍太郎	上堀 博三	村上 白士	西崎 哲弘
溝手 悟	大矢 平治	山田 雅則	中川 政照		郡 悦清
鳥居 和久	笹野 貴志	山崎 修一	中村 浩一	発 剛士	林 成志
小田 晃三	林 志織	青木 高	福井 宏有	小泉 昌久	川合 雄治
山路 高純	北野 克美	片岡 重裕	武市 直子	湯浅 隆之	大石 博雄
鈴木 友晴	内田 裕記	瀧尻 浩士	佐藤 直博	橋本栄次郎	安井 稔
脇 隆俊	宮岸 隆	武島 秀吉	荒川 雅行	岡野啓治郎	岡田 俊作 笹井 敏之
清水 久博	樋口喜久男	曉 琢也	新居誠一郎	末岡 祥弘	福本 桂太
久保 幸一	千田 忠司	徐 正萊	立花 英司	丹下 慎司	白野 陽一
藤本 滝三	井戸 正	濱浦紀代輝	坂本 勝男	上田 博茂	田中 壽秋
小池 廣子	小森 敏鑑	木村 聡	上原 政雄	南 樹一	光満 寛守
山口 一儀	田中 徳彦	太田 敏一		阿部 恭三	一尾 晋示
塩尻 明夫	沖 真一郎	岡本真太郎	渡辺 忠之	松永 修	清水 清一
境 紀世治	西宮 祥行	井村 周平	鎌田研一郎	河合 正行	永通 明温
村上 正人	大川 治	豆村 賢治	岩根和加子	中山 重積	生沼 寿彦
中村 仁一	宮田 佳昭	溝川 由英	小嶋美恵子	尾川 雅清	喜多 敏明
楳村 大作	松浦 克巳		吉村奈央未		宇野 能史
中尾 吉計	平瀬 健	岩永 建保	西谷 雅之	永井 正美	岡倉 三郎
松本 功	小林 和由			樋口 哲郎	長元 良二
吉岡 宏之	萩谷 雅一	和田 健	今井 基剛	高森 隆	河野 利紘
西田 敦宜	出口 統士	新井 文三	原野 圭司	山下 義一	片山 一步
松田 清司	中造 和夫	北村 佳久	網本 浩幸	林 銑吉郎	田中 研一
松永 明	梶谷 智紀	中島 央雄	川崎 博	松井 圭子	山田美美江
山本由美子	青木かおる	西側楨里子		寺本 博行	中島 武



2014 - 2015

テーマ

LIGHT UP ROTARY



2014-15年度 国際ロータリー会長
ゲイリー C. K. ホアン

ロータリーは、誰にでも何かをもたらしてくれます。ロータリアンは、1世紀以上にわたり、奉仕することを目的として、世界中の地域社会で集ってきました。創立以来、大勢のロータリアンが、ローターアクト、インターアクト、ロータリー地域社会共同隊、青少年交換や、その他多くのプログラムへの参加を通じて、ロータリーの奉仕の喜びを発見してきました。

私たちは皆、ロータリーファミリーの一員であり、ロータリーの奉仕の経験から多くを得ています。ロータリーを通じて私たちは、友情を育み、地元に貢献し、また、より良く、より安全で健康な世界を実現するために力を尽くしてきました。そして、真に国際的なボランティアのネットワークを形づくっただけでなく、人々が互いの違いを乗り越えて手をつなげば、驚くべきことが達成できることを、実証してきました。

ロータリアンが大切にしてきた考え方や価値観の多くは、ロータリーに限られたものではありません。私自身がロータリーに深く共鳴するのも、ロータリーの価値観に、奉仕や責任の重視、家族や他者の尊重といった中華的価値観と重なるところがあるからだと思います。

ですからロータリーの奉仕において、私はよく孔子の教えを指針とします。孔子は、私にとって「元祖ロータリアン」だと言ってもいいかもしれません。ポール・ハリスが誕生する2,000年以上前、孔子はこう述べています：

まず自分の行いを正しくし、次に家庭を整え、
次に国家を治めてこそ、天下が平和となる。



ロータリーに輝きを

ロータリアンは、超我の奉仕の理念によって自らを律しますが、奉仕において高い目標を掲げるためには、ロータリー自体に対する手入れを怠らず、ロータリーファミリーを拡大していくことが必要です。

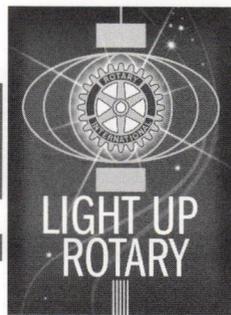
2014-15年度には、ロータリーの奉仕を人びとと分かちあい、クラブをより強力なものとし、地域社会でロータリーの存在感を高めることで、「ロータリーに輝きを」もたらしていただけるようお願いいたします。

本ロータリー年度、新会員を引き付けるとともに、現会員を維持し、会員数130万人という目標を達成することによって、**ロータリーを輝かせてください**。そのためには、新しいアプローチとアイデアをもって会員増強に取り組まなければなりません。例えば、地元で「ロータリーデー」を開催してロータリーを知ってもらいましょう。ロータリーはそれ自体がファミリーであり、家族のためのものですから、配偶者をはじめご家族に入会を検討するよう勧めるとともに、青少年交換の元参加者や財団学友にも声をかけましょう。クラブの現状を直視して、新会員の入会理由と、既存会員の退会理由を検討しましょう。そして、多忙な職業人やまだ幼い子供がいる人たちにとって、ロータリーを魅力的で興味をそそるものにするために何をできるか考えてみましょう。

さらには、ポリオを撲滅して「ロータリーに輝きを」もたらし、歴史に1ページを刻みましょう。ロータリアンのこれまでの勢いをもってすれば、今後数年以内にポリオを世界からなくすことは、明らかに可能です。ポリオ撲滅を実現することの重要性を、今こそ、ご友人、同僚、地元の議員や政府関係者に伝えてください。ポリオプラス基金に寄付し、ほかの方々にもそれを勧めてください。ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団からの新しいチャレンジに応えることで、ロータリアンの資金を3倍生かすことができます。この史上最大の、公共・民間のパートナーシップに、ぜひともご参加いただき、ポリオのない世界が実現した際には、世界中の人たちと誇りと喜びを分かち合いましょう。

2014-15年度、34,000を超える地域社会で、クラブを強化し、「ロータリーに輝きを」もたらせば、ロータリーの奉仕で世界に輝きをもたらすことができるでしょう。

ゲイリー C. K. ホアン
2014-15年度 国際ロータリー会長



2014 - 2015

ロータリーデー

国際ロータリー 次年度会長 **ゲイリー C. K. ホアン**

「ロータリーに輝きを」をテーマとする今年度、「ロータリーデー」に参加して、ぜひロータリーを輝かせてください。ロータリーデーとは、地域社会の人びとに、楽しみながら情報を学んでもらうイベントを催し、ロータリーを紹介するという、とてもシンプルなものです。クラブ入会への関心をもってもらい、ロータリーについてより良く理解してもらえ、またとない機会となるでしょう。地元企業や団体との関係も築くことができます。34,000のクラブがそれぞれの地域社会で、ロータリーでの楽しく、貴重な経験を入びとと分かち合えば、世界全体で大きなインパクトがあるはずです。

ロータリーデーの開催

クラブの大小を問わず、どのクラブでもロータリーデーを実施できます。近隣クラブが合同でロータリーデーを開催したり、地区レベルで大規模に実施したりすることも可能です。

クラブは、ロータリーデーの内容を自由に決めることができます。大切なことは、参加者が楽しみ、関心を持てるようなイベントにすることです。以下に例をご紹介します。

- 屋外でのピクニックやバーベキュー大会
- スポーツ行事やコンサート
- 家族向けのマラソン大会
- 地元のお祭りやイベントに併せた催し

- 美術館やカルチャーセンターでのイベント
- チケット制のレセプションや夕食会

ロータリーデー開催のヒント

- 興味深い話のできる講演者、著名人、音楽家など、参加者の関心を呼ぶゲストを招く。
- 食べ物を提供するイベントを行う場合は、社交的な食事より、バーベキュー大会のような堅苦しくない方法を選ぶ。
- 参加料は低く設定する。地元の企業にスポンサーとなってもらうことも一案です。
- 家族で参加しやすいイベントにする。
- ロータリーの専門用語や、ロータリーだけで通用するような慣行は避ける。「交友関係を広げ、アイデアや意見を交わし、行動を起こすことで、地元地域や世界に貢献できる」というロータリーの魅力を参加者に感じてもらうことがポイントです。
- ふつうの会員が重要な人道的貢献を行った例を紹介する。
- イベントの一環として、参加型の奉仕プロジェクトを実施する。これにより参加者は、地域社会に好ましい影響を与えるロータリーの活動を直に体験することができます。
- ロータリーの奉仕の理念を実践している地域社会の人を表彰、または紹介する。



賞典会

- 地元のメディアに、イベントの情報や記事を掲載、または放送してもらう。
- 参加者の連絡先を記録し、イベント後2週間以内に、例会やクラブの行事に招待する。

全国ロータリーデー

クラブや地区によるロータリーデーに加えて、現RI理事やその他のシニアリーダーの支援の下、全国ロータリーデーの開催も予定されています。全国ロータリーデーでは、主に開催国の人びとの関心に訴えるかたちで、ロータリーの重要性や、その意義ある活動が伝えられます。詳しくは、2014年7月1日以降、rotary.orgにあるホアン会長のページをご覧ください。

ロータリーデーを実施したクラブの表彰

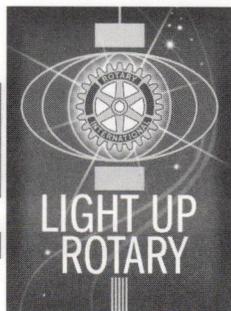
地区ガバナーは、2014-15年度にロータリーデーを実施し、成功させたクラブをぜひ表彰してください。ロータリーでは、表彰状のテンプレートをご用意いたします。

ロータリーデーを写真で紹介

実施したロータリーデーのイベント風景を、ソーシャルメディアのインスタグラムやツイッター(#RotaryDay)でご紹介ください。これらの写真を、サンパウロ（ブラジル）で開催される2015年ロータリー国際大会で紹介することを予定しています。また、一部の写真を「ザ・ロータリアン」誌にて紹介する予定です。

ロータリーデー・ビデオコンテスト

クラブや地区によるロータリーデーのイベントを紹介した短いビデオをぜひご提出ください。クラブと地区による作品の中から選ばれた最優秀作品には、ホアン会長から特別な表彰の品が贈呈されます。最優秀作品や最終選考に残った作品は、rotary.orgで紹介されるほか、2015年国際大会（サンパウロ）でも上映することが検討されています。作品の長さは最高3分とし、日本語での作品には英語字幕を付けた上で、動画投稿サイトの「YouTube」にビデオをアップロードしてください。アップロード後、rotary.orgのホアン会長のページから応募フォームにご入力ください。応募期間は、2014年7月1日～2015年3月31日です。



2014—2015

会長賞

国際ロータリー 次年度会長 **ゲイリー C. K. ホアン**

「ロータリーに輝きを」は、単に今年度のテーマにとどまるものではなく、ロータリーをより力強くするために会員一人ひとりが行動することを呼びかけるものです。2014—15年度会長賞は、会員基盤を広げ、奉仕の効果を高め、ロータリーのネットワークを広げるために行動を起こしたロータリークラブを表彰します。

手続き

クラブは、この書式を用いて、2014—15年度の活動を計画し、達成項目を報告することになります。クラブが会長賞の受賞資格を得るには、各活動項目で特定のポイントを満たし、カテゴリーごとに必須項目1つを満たす必要があります。特記されていない限り、すべての活動項目は、2014年7月1日から2015年3月31日までに実施、完了してください。

受賞資格を満たしたクラブは、この書式に漏れなく記入し、**3月31日**までに地区ガバナーに提出します。国際ロータリーに直接提出された書式は、受理の対象とはなりませんのでご注意ください。

地区ガバナーは、受賞資格を満たしたクラブ名を、**4月15日**までに国際ロータリーに提出する必要があります。地区内クラブの50%以上が会長賞の受賞資格を満たした場合、その地区のガバナーも特別に表彰されます。

ロータリーに輝きを：会員増強

必須項目

7月1日から**3月1日**までの間に、会員純増を達成する。

一つに印を付けてください

- 会員1名の純増（5ポイント）
- 1～4%の会員純増（10ポイント）
- 5～10%の会員純増（15ポイント）
- 10%を超える会員純増（20ポイント）

「ベストクラス」のクラブ会長チャレンジ（任意）

- クラブ会長自らが、新会員2名を推薦する
（5ポイント）

その他の項目

- 「ロータリークラブ・セントラル」で2014—15年度の会員増強目標を提出し、その目標を達成する（5ポイント）
- ロータリーのウェブサイトにあるMy Rotaryで全会員がプロフィールを作成する（5ポイント）
- リーダーシップ育成に関するクラブの年次目標において全会員が何らかの役割（リーダー的役割、委員会や小委員会の委員、またはプロジェクトでの任務）を担い、会員の積極的な参加を推進する¹（5ポイント）
- クラブの会員維持率を、前年度よりも少なくとも1%増加させる（5ポイント）



- クラブに少数しかいない（または一人もいない）属性グループ（例：女性会員、若い会員、新しい職業分類、異なる民族など）の新会員を少なくとも2名を入会させることによって、会員基盤の多様化を図る（5ポイント）
- 会員の配偶者を入会させる。または、ほかのクラブに紹介する（年度中に入会した配偶者1名につき5ポイント。最高15ポイントまで）
- 元ローターアクターやロータリー学友を入会させる。または、ほかのクラブに紹介する（年度中に入会した元ローターアクターあるいはロータリー学友1名につき5ポイント）

このカテゴリーで資格を満たすには、最低30ポイントを得る必要があります。

合計ポイント _____

ロータリーに輝きを：奉仕

必須項目

少なくとも一つのロータリー重点分野に関連する、地元あるいは海外での奉仕プロジェクトに参加する²。

- * 平和と紛争予防／紛争解決
- * 疾病予防と治療
- * 水と衛生
- * 母子の健康
- * 基本的教育と識字率向上
- * 経済と地域社会の発展

一つに印を付けてください

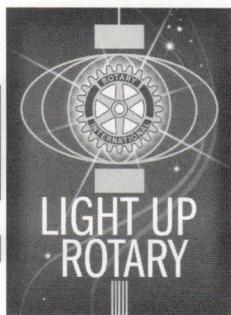
- 上記に該当する活動を実施（10ポイント）
- グローバル補助金プロジェクトの一環として、上記に該当する活動を実施（15ポイント）

「ベストクラス」のクラブ会長チャレンジ（任意）

- クラブ会長自らが、ロータリー財団に寄付をする（5ポイント）

その他の項目

- ロータリークラブ・セントラルで2014-15年度の財団寄付目標を提出し、その目標を達成する（5ポイント）
- 地域社会での募金活動を通じてポリオ撲滅を支援する。または、ポリオ撲滅活動におけるロータリーの貢献を伝えることを目的とした認識向上キャンペーンを実施する（5ポイント）



2014 - 2015

- 会員の最低10%が、ロータリーの定期寄付プログラムに登録する（5ポイント）
- ロータリー平和フェローを推薦する。または、ロータリー平和フェローを支援する他のクラブを援助する（5ポイント）
- ベネファクター、遺贈友の会³会員、ポール・ハリス・ソサエティ⁴会員の合計人数を、少なくとも1名増やす（5ポイント）
- 正会員全員が、ロータリー財団年次基金に寄付をする⁵（10ポイント）
- 年次基金への一人当たりの寄付額平均が100ドルに達する（10ポイント）

このカテゴリーで資格を満たすには、最低30ポイントを得る必要があります。

合計ポイント _____

- 1 「指導力育成：プログラムを始めるための手引き」（出版物番号250）をご参照ください。
- 2 「ロータリーの重点分野ガイド」（出版物番号965）をご参照ください。
- 3 「Your Rotary Legacy」（遺贈寄付のパンフレット）（出版物番号330）をご参照ください。
- 4 「ポール・ハリス・ソサエティ」のパンフレット（出版物番号099）をご参照ください。
- 5 「EREY」のパンフレット（出版物番号957）、および「ロータリー財団参照ガイド」（出版物番号219）をご参照ください。

ロータリーに輝きを：ロータリーファミリー

必須項目

地元あるいは地区の「ロータリーデー」⁶ 行事を主催、あるいは参加して、ロータリアンでない人をロータリーに紹介する。

一つに印を付けてください

- 最低5名の会員がロータリーデーの行事に参加（10ポイント）
- ロータリーデーの行事をクラブが主催（15ポイント）

「ベストクラス」のクラブ会長チャレンジ（任意）

- クラブ会長自らが、3月31日までに、サンパウロで開催される2015年R I 国際大会に登録する（5ポイント）

その他の項目

- クラブ会長以外の会員が、3月31日までにサンパウロで開催される2015年R I 国際大会に登録する（登録した会員1名につき5ポイント。最高10ポイントまで）
- 最低10%の会員が、共通の関心をもつロータリアンの集まりであるロータリー親睦活動グループ、またはロータリアン行動グループのメンバーとなる（5ポイント）
- 会員の少なくとも半数が、ロータリーのウェブサイト（rotary.org）のオンラインフォーラムに参加



クラブの更新式

2014年3月31日までに、漏れなく記入した書式を地区ガバナーに提出してください。

- する (5ポイント)
- 若者を対象としたキャリアデー、または職業指導プログラムを実施する (5ポイント)
- クラブのウェブサイトまたはソーシャルメディアのページに、ロータリーの新しいビジュアルアイデンティティのガイドラインを適用する (5ポイント)
- 新しいローターアクトクラブ、またはインターアクトクラブを提唱する (10ポイント)
- 新しいロータリー地域社会共同隊を提唱する (10ポイント)
- 新しいロータリークラブのスポンサークラブとなる (20ポイント)

このカテゴリーで資格を満たすには、最低40ポイントを得る必要があります。

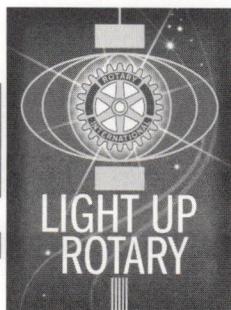
合計ポイント _____

ロータリークラブ名：

クラブ会長の氏名：

3月31日までに、漏れなく記入した書式を地区ガバナーに提出してください。

6 「ロータリーデー」のパンフレット (出版物番号900B) をご参照ください。



2014 - 2015

次年度の方針

国際ロータリー第2660地区
ガバナーエレクト 泉 博朗

1. 2014年国際協議会

2014年1月12日、メキシコに近く、すがすがしい気候のアメリカ・サンディエゴにて国際協議会が執り行われました。537地区のガバナーエレクトの皆様が、配偶者の皆様を伴って世界各国より集まりました。これは、次年度のガバナーとしての研修を受けるためであります。日本からは、お一人を除き、33地区のガバナーエレクトの皆様が参集いたしました。まず、田中作次R1直前会長から歓迎とこれからの心構えのお言葉をいただきました。

2日目の本会議の中で、R1会長エレクトのゲイリー・ホアン氏より、次年度のテーマが発表されました。テーマは、

「LIGHT UP ROTARY」 「ロータリーに輝きを」

であります。これは孔子の言葉の中の「暗闇で黙って我慢するより、一本でもローソクを灯した方がよい」という言葉から考えられたとの事です。そして、ゲイリー・ホアン氏は「世界には問題が山積みとなっており、大勢の人が助けを必要としています。しかし“自分にできるこ

とはない”と言って何もせずにただ座っている人が大勢います。これでは何もかも暗闇のままです」、更に「ローソクを灯すのがロータリーです。私一本、あなた一本、こうして120万の会員全員がローソクを灯すと、世界を光で輝かせる事が出来るのです」と続けられました。

2. R1の戦略計画に照らした ゲイリー・ホアン氏の具体的行動指針

2010年7月に改訂されたR1戦略計画によれば、3つの優先項目、つまり優先的に取り組むべき項目、が定められています。それは、

- (1) クラブのサポートと強化
- (2) 人道的奉仕の重点化と増加
- (3) 公共イメージと認知度の向上

の3項目です。

そして、優先項目(2)の人道的奉仕活動に関しては、特に以下の6分野に重点を置いた(重点項目)活動が推奨されています。

1. 平和と紛争予防/紛争解決
2. 疾病予防と治療
3. 水と衛生
4. 母子の健康
5. 基本的教育と識字率の向上



6. 経済と地域社会の発展

そこで、2014-15年度RI会長のゲイリー・ホァン氏はその具体的な行動として、RI戦略計画のそれぞれ3つの優先項目に沿った

- 会員増強の推進
- 上記6つの重点項目（分野）のうち少なくともひとつの人道的奉仕活動の実施
- ロータリーファミリーによる奉仕活動とロータリーデーの実施

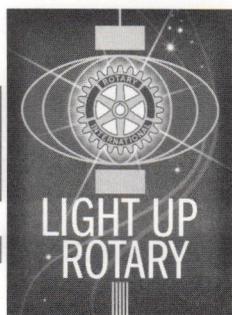
を挙げられました。

ゲイリー・ホァン氏は「少なくとも一つのロータリー重点分野に関連する、地域あるいは海外での人道的奉仕プロジェクトに参加して下さい」と訴えられておられます。ロータリーファミリーとはロータリアンではないがロータリープログラムに関わった方々のことでもあります。具体的には財団学友、ローターアクター、インターアクター、青少年交換生、ローテックス、ライラリアン、米山奨学生、米山学友の皆様であります。そう言う人達と一緒に奉仕活動を実施して下さいとのことでもあります。そして、『地域あるいは地区で「ロータリーデー」を実施して下さい。そしてロータリアンではない人達にロータリーの認知度の向上を計ってください』との事でありました。

3. 2014 - 15年度地区方針

ゲイリー・ホァン氏のテーマを受けて地区の方針を次のように決定しました。Light upには照らすという意味もありますが、自ら輝くという意味もあります。ゲイリー・ホァン氏はロータリアンひとりひとりが自ら輝くことによってロータリー全体が輝き、その輝きで全世界を照らそうという意味をこめて、「LIGHT UP ROTARY」をテーマにされたと思います。「ロータリアンのおひとり、おひとりが輝くことによって地域を輝かせ、ひいては世の中を明るくすることができる。そして、それらの積み重ねが希望に満ちた未来のために必要だ。」という気持ちを持つことが大切なことではないでしょうか。そしてロータリーはそれが出来る組織であることは疑う余地もないことでもあります。

ポール・ハリス氏は1911年1月創刊の「ザ・ナショナル・ロータリアン」誌の中で、「もし神の摂理によって私がどこかのコロシアムの舞台に立たされて、皆様と向かい合い、瞬時のためらいも許されず、あらんかぎりの声で何か一言、言えと告げられたなら、“寛容”と大声で叫ぶであります」と申されておられます。私たちがロータリーで学んだことはこの「寛容の精神」であります。いろいろなプログラムに参加しているうちに、知らず知らずこの寛容の精神を学んでいるのです。この「寛容の精神」を具現化



2014—2015

していただくために、「親睦」を燃料として、「奉仕」という炎を燃やそうではありませんか。「まずは皆様の地域、そして、各クラブの連携で世界を照らしましょう。希望に満ちた未来のために。」というのがゲイリー・ホァン氏のテーマであると感じております。

そこで、R1第2660地区における具体的な地区テーマは、

『ひとりひとりの輝きで、 あなたの地域を輝かそう』

と致します。副題として「LIGHT UP OSAKA」のように、LIGHT UP に続けて地域名をつけて使用していただいてもよいでしょう。

ロータリー活動において重要な項目は「親睦」と「奉仕」であります。「親睦」と「奉仕」はロータリーの両輪と言われていますが、むしろ「親睦」は石垣、土台であり、「奉仕」はその上に立つお城、建物であると思います。いくら立派な建物でも、いくら丹精をこめた建物でも、土台が弱ければ残念な結果になります。また、土台だけが強くても建物がなければ何の役にも立ちません。しかし、りっぱな石垣があれば、それに見合ったお城を建てたいと思うのも自然な事です。ロータリーが100年もの永きにわたり存続している理由は、この「親睦、交友」

という土台がしっかりとっていて、「奉仕」という立派な建物があるからではないでしょうか。そのしっかりとした土台、目的を果たす立派な建物を、皆様と共により一層よくするためには、どのようにしたらよいのでしょうか。

4. 具体的な方針

(a) 会員の増強

地区の役割として、まず取り組まなければならないことは、優先項目(1)の具体策としてゲイリー・ホァン氏が申された会員の増強であります。ロータリーは組織である以上、適正な増強は必要であります。具体的には、すべてのクラブで純増1名を実現していただきたいと思っております。すべてのクラブであります。純増1名を実現できれば、必ず、純増2名、3名を実現できます。そのために、すべての活動を会員の増強につなげていただきたいと思っています。特に志の高い方々にロータリー活動の素晴らしさを伝えて下さい。

(b) IMの活用

IMは近隣のクラブの皆様と親睦を深める貴重な行事です。また自由度の高い行事であります。ホストクラブの皆様の思いを、このIMを通じて、近隣のクラブの皆様にご伝えていただきたいのです。R1戦略計画の中で「中核となる価値観」とし



て提示されている、親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップを基本的な指針としていただきたく思います。

(c) エンドポリオへの協力

ポリオはあと少しで撲滅できるところまで来ました。しかし、今、気を許しますと元の木阿弥になってしまいます。より一層のご協力をお願いいたします。

(d) 寄付目標の達成

米山記念奨学会へ一人当たり3万円（普通寄付5,000円、特別寄付25,000円）、ロータリー財団への年次寄付一人当たり150USD、エンドポリオに一人当たり50USDをお願いいたします。

(e) 東日本大震災復興支援の継続

東日本への復興支援を風化することなく、継続をお願いいたします。地区の災害支援基金の募金は終結いたし、補助金も残り少なくなりましたが、クラブ単位で復興支援をお願いいたします。地区としては、情報の受発信を積極的に行います。

(f) 南海トラフ地震への対策

南海トラフ地震への対策を検討することをお願いいたします。恐怖心を煽るのではなく、冷静に

情報を収集して、状況を把握し、現時点でどのような備えが必要かを検討していただきたく思います。

(g) クラブ危機管理の検討

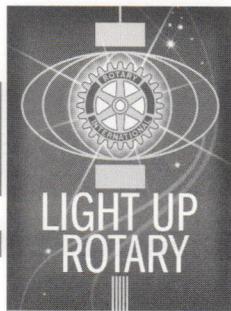
クラブの様々な危機管理に対する対処をご検討ください。地区では、危機管理委員会において具体的な検討段階に入っております。お問い合わせは事務局までお願いいたします。

(h) 規定審議会への提案

次年度は、2016年に行われます規定審議会への提案の年度であります。手続き要覧等、諸規定に変更、追加を要望される場合は、クラブ単位で2014年10月末日までにご提案をお願いいたします。詳細は地区事務局までお問い合わせ願います。

(i) ロータリーデーの実施

ゲイリー・ホァン氏が優先項目(3)の具体策として挙げられたように、ロータリーの認知度向上のために、クラブ単位で「ロータリーデー」を実施して下さい。地域の市民祭りなどに積極的に参加し、ロータリーの認知度の向上を計ってください。具体的には、とりたてて新たに企画するのではなく、従来の行事を「ロータリーデー」として外部に対してPRしていただければと思います。例えば、市民祭り、区民祭りに



2014 - 2015

参加される場合、ロータリーの活動である事をPRしていただければよいのです。ロータリー旗をかかげるとか、ロータリーのジャンパーを着るとか、要はロータリーが奉仕活動をしているというPRをしていただきたいということです。「ロータリーデー」として地域の方を例会にご招待するのも方法です。卓話を地域の方々にお願ひするのもいいでしょう。特に商工会議所の関係者、警察署、消防署の方々に卓話をお願ひするのも方法ではないでしょうか。外部の人をお呼びすることは出席率の向上のキッカケになるのかもしれませんが、また、会員の推薦する地域の方々を表彰するのも方法でありましょう。要は、いろいろな形で外部の方々と連携を深めていただき、認知度の向上を計っていただければと思っております。

「ロータリーデー」につきましては、RI会長推奨事業として、「地区としても実施したい」と思っておりますので、積極的にご協力をお願いいたします。

(j) 地域への奉仕、地域の活性化

地域への奉仕、地域の活性化のために、クラブ単位でフォーラム、炉辺会議等を実施して会員の英知を集めて下さい。そして具体的に、地域に対して奉仕活動を行い、地域の方々と交流を計ってください。結果として、ロータリーの認知度が向上し、会員の増強が達成されること

が考えられます。せっかく色々と特色のあるクラブが揃っている訳ですので、そのクラブに合った方法で奉仕活動をしていただきたいと思います。クラブの特色を活かしていただければ、地区全体として様々な形の幅広い奉仕活動が実現できます。

会員の皆様が輝いてこそそのロータリーであります。ロータリーは会員であるあなたのためにあるのです。奉仕を行うことが親睦を深めることにつながることを、数多く経験してきました。クラブの活性化は、「いかにやりがいのある奉仕活動をするか」に尽きるのではないのでしょうか。

楽しいロータリー

待ちどおしいロータリー

わくわくするロータリー

をめざして皆様と共にがんばりましょう。





国際ロータリー 第2750地区 パストガバナー
坂本 俊雄 様 プロフィール

- | | |
|-----------|--|
| 経 歴 | 1934年 満州国旅順市 生
1966年 日本大学医学部大学院卒業・医学博士
1970年 日本大学医学部第3外科医局長
1972年 甲府国立病院外科医長
1973年 日本大学医学部講師
日本大学歯学部講師
教育大学聾啞学部講師
駿河台日大病院病棟医長
1979年 坂本クリニック開設（八王子市）
1985年 八王子市医師会理事
1996年 東京都医師会雑誌編集員
1997年 日本大学医学部同窓会理事
2009年 日本大学医学部同窓会参与 |
| ロータリー歴 | 1986年 2月 東京八王子南RC入会
（第2750地区チャーターメンバー）
2007—08年 地区ガバナー |
| 国際ロータリー関係 | 2009—10年 第2ゾーン健康と飢餓コーディネーター
・ロータリー地域財団委員会（ARRFC）（第2ゾーン）
2009—11年 ロータリー平和センター エリア コーディネーター
2010年 7月 第2ゾーン ロータリー・コーディネーター
2011年 2月 第1,2,3 ゾーンロータリー・コーディネーター・セミナー担当
2012年 3月 第1,2,3 ゾーンロータリー・コーディネーター・セミナー担当
2012年 9月 第2ゾーン ロータリー・コーディネーター・セミナー主催 |
| RI会長代理 | 2009年 10月 第2830地区（青森）
2010年 10月 第2510地区（北海道西部）
2011年 3月 第2680地区（兵庫）
2013年 10月 第2710地区（広島・山口） |
| 受賞歴 | ポール・ハリス・フェロー
ベネファクター
米山功労者
大口寄付者 |
| 著 書 | 「ある外科医の1週間」 1990年
「私が理解するロータリー」 2005年
「私たちが理解するロータリー」 共著 2006年
「沈まぬ太陽・坊やは日本に帰れるといいな」 2006年
「医学 知って得する雑学百科」 2007年
「ロータリアンが取り組んだ {平和への道標}」 邦文・英文 2009年
「満州・我が心の故郷 ソ連が侵入後の悲劇」 (文芸社) 2012年 |

1 ガバナー公式訪問について

- ① ガバナー公式訪問日には、ガバナーは、当日の例会開始1時間前にクラブへお伺いし、会長・幹事をはじめ理事・役員の皆様と懇談をさせていただきます。
- ② 懇談には、7月1日までにご提出頂くことになっております「効果的なロータリークラブとなるための活動計画の指標」(クラブ会長要覧16ページ参照)、及びガバナー補佐からの「クラブ訪問報告」を拝見して参りますので、現況説明はクラブの重要課題に重点を絞ってお願い致します。また効率的に進めさせて頂くため、ご質問があれば、前もってガバナー事務所へご提出下さい。
- ③ 公式訪問日の2週間前までに「ガバナー公式訪問」と題する用紙にご記入の上、ガバナー事務所までご提出下さい。
- ④ 「クラブ活動計画書」「クラブ概況報告書」等につきましては、公式訪問及びガバナー補佐訪問の参考資料に致しますので、出来るだけ7月1日までにご提出下さい。
- ⑤ ガバナーに対する車代、お土産等は、ご無用をお願い致します。
- ⑥ クラブによっては、月1回程度例会の食事を“廉価なメニューにして、差額を寄付する”という例会日があります。公式訪問日がこの日に当たる場合は、その略式食事を大歓迎いたします。従って、食事メニュー等は、通常通りにて例会を行って下さい。

2 ガバナー補佐訪問

- ① ガバナー公式訪問の2週間前迄に、担当ガバナー補佐がクラブ訪問をさせて頂き、クラブ協議会等に出席することになっております。
- ② ガバナー補佐が担当IM内のクラブを訪問する際のビジターフィーは、免除して頂きますようお願い致します。
当地区では、ガバナー補佐訪問には、ガバナー補佐エレクトの同行を推奨しております。ガバナー補佐エレクトについても同様にビジターフィーの免除をお願い致します。
- ③ ガバナー補佐は、ニコニコ箱等の寄付も遠慮させていただきますのでご了解下さい。その他、特別なご配慮はなさないようお願い致します。

3 RI及び地区への主要送金関係

- ① RI及び地区への人頭分担金あるいは地区資金の送金は、主要送金(29ページ)のとおりですので、よろしくお願い致します。
- ② ロータリー財団への寄付は、一人当たり150ドル、ポリオ50ドルを目標にお願い致します。
- ③ ロータリー財団の恒久基金(ベネファクター)は、各クラブ1名以上を目標にお願い致します。
- ④ ロータリー米山記念奨学会への寄付は一人当たり30,000円以上を目標にお願い致します。(普通寄付金5,000円、特別寄付金25,000円以上)

4 クラブ周年行事について

クラブ周年記念例会・祝賀会(10年単位、5年単位)のご案内は、ガバナー事務所を通じて、ガバナーにご連絡下さい。但し、ロータリーの公式行事等でガバナーが出席出来ない場合は、ガバナーエレクト、ガバナーノミニ、またはIM担当ガバナー補佐が代わって出席させて頂くことがあります。

5 ガバナー月信

- ① 7月号は、4月19日開催の地区研修・協議会のエッセンスを加えて、全会員に無償配布いたします。8月号以降については、例年通り、会員数が100名以上のクラブ：30部、100名未満のクラブ：20部、50名未満のクラブ：15部、30名未満のクラブ：10部を無償配布とさせていただきます。パストガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニ、ガバナー補佐、地区研修委員、地区委員会委員長の皆様には、無償配布させていただきます。
- ② ご希望の会員には有料配布（年間購読2,200円、特定月有料購読200円）させていただきますので、ガバナー事務所へお申し込み下さい。ガバナー月信には会員にとって有益な情報が掲載されている為、是非多くの会員に購読をお勧め下さい。
- ③ クラブ及び地区委員会からの投稿をお願いすることがございますが、よろしくお願い致します。原稿や校正のやり取りは、メールでお願いします。
- ④ 地区HPからガバナー月信を閲覧出来ます。
- ⑤ ガバナー月信へのご意見をお待ちしています。

6 ガバナー月信へ投稿のお願い

ガバナー補佐と各クラブ間の縦のつながりと、近隣クラブ間の横のつながりを充実させるために、次年度ガバナー補佐の皆様には「ガバナー補佐が選ぶ魅力ある奉仕活動」と題して、ガバナー月信にご投稿をお願い致します。皆様のご投稿により、クラブ会員の皆様がガバナー月信をお読み頂く機会が増すことを期待致しております。

- ① 掲載予定は2015年1月号からです。IM1組から順に1か月2組ずつ掲載して参ります。従ってIM7組、IM8組分の掲載は2015年4月号となり、遅くなりますが紙面の関係上ご了承下さい。組内各クラブ一つの魅力ある奉仕活動を選んで、200字以内の文章と写真で紹介をお願いします。奉仕活動実施が後半で原稿締め切りに間に合わない場合は、計画中でも可。各クラブ会長とガバナー補佐とで連絡をとり合って作成して下さい。IM各組毎で刷り上り2頁のフォーマットを例示します。IM組内10クラブ以上の場合は、刷り上り3頁となります。
- ② 原稿の提出は掲載月の前々月の20日が締め切りです。よろしくお願い致します。

7 地区ホームページ

- ① HPについては、各年度ごとの立ち上げとなっておりますが、コスト削減の観点からも、今後は引継ぎと連携を考えていきたいと思っております。但し、地区幹事及び広報委員会の奉仕で維持されていることをご理解下さい。
- ② HPへのご意見、ご感想をお待ちしております。ガバナー事務所へメールかFAXでお願い致します。HPへの書き込みはできませんので、ご了承下さい。

8 その他

- ① ロータリー日本事務局へ半期報告を7月1日と1月1日までに提出下さい。なお、RI本部の会員アクセスからのオンライン登録をお願いいたします。
- ② インターシティーミーティングについては、ロータリー情報を伝え、奉仕の理想を勉強するという本来の目的に従い、各担当ガバナー補佐の指導を得ながら企画し、クラブ会員全員が参加できるよう実施頂きますようお願い致します。
- ③ 次年度の「ロータリー財団寄付増進クラブ目標書式」をRI世界本部へウェブサイトを通じて報告して下さい。

ガバナー公式訪問日程

2014-15年度

☆ 7:30~ ◆ 12:15~ ▲ 14:30~
■ 18:00~ ★ 18:30~ ● 19:30~

日	2014年 7月	8月	9月	日	10月	11月	12月	日	2015年 1月	2月	3月	4月	日		
1	火	金	月	1	水	大阪咲洲	土	月	1	木	日	日	水	1	
2	水	土	火	2	木	★大阪平野 大阪イブニング	日	火	2	金	月	月	木	2	
3	木	日	水	3	金	香里園	月	水	3	土	火	火	金	3	
4	金	月	木	4	土	大阪天満橋	火	木	4	日	水	水	土	IM1組	4
5	土	火	金	5	日	池田 ●大阪ネクスト	水	金	5	月	木	木	日	日	5
6	日	水	土	6	月	豊中南	土	土	6	火	金	豊中-大阪国際空港	金	月	6
7	月	木	日	7	火	大阪南 ■大阪うつぼ	金	日	7	水	土	IM5組	土	PETS (仮)	7
8	火	金	月	8	水	高槻 ★茨木西	土	月	8	木	日	日	水	水	8
9	水	土	火	9	木	大阪御堂筋本町 ★千里メイプル	日	火	9	金	月	月	木	木	9
10	木	日	水	10	金	大阪ユニバー サルシティ	月	水	10	土	火	火	金	金	10
11	金	月	木	11	土	吹田江坂	火	木	11	日	水	水	土	地区研修・ 協議会(仮)	11
12	土	火	金	12	日	秋のライラ	水	金	12	月	木	木	日	日	12
13	日	水	土	13	月	大阪大淀	土	土	13	火	金	金	月	月	13
14	月	木	日	14	火	大阪柏原	金	日	14	水	土	IM3組	土	IM2組	14
15	火	金	月	15	水	八尾	土	月	15	木	日	日	水	水	15
16	水	土	火	16	木	大阪中之島 ★箕面	日	火	16	金	月	月	木	木	16
17	木	日	水	17	金	高槻東	月	水	17	土	火	大阪鶴見	火	金	17
18	金	月	木	18	土	IM6組	火	木	18	日	水	水	土	土	18
19	土	火	金	19	日	☆大阪アーバン ■四條畷	水	金	19	月	木	大阪東	木	日	19
20	日	水	土	20	月	大阪東淀ちゃやまち ■吹田西	火	土	20	火	金	金	月	月	20
21	月	木	日	21	火	大東	金	日	21	水	土	IM8組	土	火	21
22	火	金	月	22	水	茨木	土	月	22	木	日	日	水	水	22
23	水	土	火	23	木	吹田 ★守口イブニング	日	火	23	金	月	月	木	木	23
24	木	日	水	24	金	箕面千里中央	月	水	24	土	火	火	金	金	24
25	金	◆大阪	月	25	土	大阪中央	火	木	25	日	水	水	土	土	25
26	土	火	金	26	日	大阪大手前	水	金	26	月	木	木	日	日	26
27	日	水	土	27	月	ロータリー 研究会	火	土	27	火	金	金	月	月	27
28	月	木	日	28	火	大阪西北	金	日	28	水	土	土	火	火	28
29	火	金	月	29	水	大阪そねざき ■大東中央	土	月	29	木	日	日	水	水	29
30	水	土	火	30	木	茨木東	日	火	30	金	月	月	木	木	30
31	木	日	水	31	金	大阪城東	土	水	31	土	IM7組	火	日	日	31

I.M.日程一覧表

組	開催年月日	ホストクラブ	所属クラブ	クラブ数	ガバナー補佐
1	2015年 4月4日(土)	箕面千里中央	池田、池田くれは、箕面、 箕面千里中央、豊中、豊中南、 豊中-大阪国際空港、豊中千里	8	西宮 富夫 (箕面)
2	2015年 3月14日(土)	吹田西	茨木、茨木東、茨木西、千里、 千里メイプル、摂津、吹田、 吹田江坂、吹田西、高槻、 高槻東、高槻西	12	簡 仁一 (茨木)
3	2015年 2月14日(土)	大東中央	大東、大東中央、枚方、 門真、交野、香里園、くずは、 守口、守口イブニング、 寝屋川、四條畷	11	西邨 智雄 (香里園)
4	2014年 11月15日(土)	東大阪西	東大阪、東大阪中央、東大阪東、 東大阪みどり、東大阪西、 大阪柏原、大阪ネクスト、八尾、 八尾中央、八尾東	10	井川 孝三 (八尾)
5	2015年 2月7日(土)	大阪北	大阪中央、大阪堂島、大阪北、 大阪北梅田、大阪西、大阪大淀、 大阪リバーサイド、大阪西北、 大阪そねざき、大阪梅田、 大阪梅田東、 大阪ユニバーサルシティ	12	緒方 満 (大阪北)
6	2014年 10月18日(土)	新大阪	大阪、大阪東、 大阪東淀ちゃやまち、大阪城東、 大阪中之島、大阪大手前、 大阪城北、大阪天満橋、 大阪鶴見、大阪淀川、新大阪	11	戸田 和孝 (大阪東淀ちゃやまち)
7	2015年 1月31日(土)	大阪心斎橋	大阪フレンド、大阪御堂筋本町、 大阪南、大阪難波、 大阪なにわ、大阪南西、 大阪西南、大阪船場、 大阪心斎橋、大阪うつぼ	10	矢田 勝利 (大阪南西)
8	2015年 2月21日(土)	大阪城南	大阪平野、大阪イブニング、 大阪城南、大阪みおつくし、 大阪咲洲、大阪天王寺、 大阪帝塚山、大阪東南、 大阪アーバン	9	川上 善司 (大阪平野)

国際ロータリー 特別月間

2014-15年度

月 日	行 事 名	
2014年 8月	会員増強・拡大月間	(Membership and Extension Month)
9月	新世代のための月間	(New Generations Month)
10月	職業奉仕月間	(Vocational Service Month)
10月	米山月間	(Yoneyama Month)
11月	ロータリー財団月間	(Rotary Foundation Month)
11月5日を含む週	世界インターアクト週間	(World Interact Week)
12月	家族月間	(Family Month)
2015年 1月	ロータリー理解推進月間	(Rotary Awareness Month)
1月27日を含む週	追悼記念週間	(Remembrance Week)
2月	世界理解月間	(World Understanding Month)
2月23日	ロータリー創立記念日/ 世界理解と平和の日	(Rotary Anniversary/ World Understanding & Peace Day)
3月	識字率向上月間	(Literacy Month)
3月13日を含む週	世界ローターアクト週間	(World Rotaract Week)
4月	雑誌月間	(Rotary's Magazine Month)
6月	ロータリー 親睦活動月間	(Rotary Fellowships Month)

R I 第2660地区 年間カレンダー

2014-15年度

開 催 日	行 事 名	会 場
2014年 6月 1日(日)～ 4日(水)	国際大会	シドニー(オーストラリア)
6月14日(土)	地区会員増強セミナー	大阪YMCA会館
7月19日(土)	合同地区委員会	大阪YMCA会館
8月 1日(金)～ 3日(日)	少年少女ニコニコキャンプ (ホスト:大阪西南)	大阪府立青少年海洋センター
8月30日(土)	地区ロータリー財団セミナー	大阪YMCA
10月11日(土)～13日(月)	秋のライラ (ホスト:大阪平野)	大阪府立少年自然の家
12月 5日(金)～ 6日(土)	地区大会	シェラトン都ホテル大阪・フェスティバルホール
2015年 3月 7日(土)	PETS・地区チーム研修セミナー	国際会議場
4月11日(土)	地区研修・協議会 (ホスト:大阪)	国際会議場
未 定	春のライラ (ホスト:未定)	未定
6月 7日(日)～10日(水)	国際大会	サンパウロ(ブラジル)

主要報告書

報告事項	期 日	報 告 先
1. 半期報告	7月1日 1月1日	①国際ロータリー日本事務局 ②(写)ガバナー ③(写)クラブに保管
2. クラブ会員数及び出席率等報告	翌月15日午前中までに必着	ガバナー事務所
3. クラブ会員数および 女性会員数報告のお願い	前期7月 7日までに必着 後期1月10日までに必着	ガバナー事務所 前期:6月30日付、7月1日付 後期:12月31日付、1月1日付
4. 物故者報告用紙	その都度	ガバナー事務所
5. クラブ細則の変更	その都度	ガバナー事務所
6. 充填未充填職業分類表	8月31日	ガバナー事務所
7. 効果的なロータリー・クラブと なるための活動計画の指標	2014年7月1日	所定の用紙3部に記入して、ガバナー・エレクト事務所へ1部 ガバナー補佐へ1部、1部はクラブに保管
8. 地区大会提出・信任状証明書	2014年10月31日	直前の半期人頭分担金支払時会員数25名毎に1名または その端数13名以上の場合はさらに1名を選ぶ。 (RI細則15.050.1)
9. 新入会員、退会者、会員の 住所または種類の変更	その都度	①RI世界本部(英文・所定の用紙) ②ガバナー事務所
10. クラブ会長、幹事、例会場、 日時、事務所等の変更届	その都度	①国際ロータリー日本事務局 ②ガバナー事務所 ③ロータリーの友事務所
11. RI文献購入申込 各RC常備の注文用紙にて	その都度	RI世界本部(英文の文献) 国際ロータリー日本事務局(和文の文献)
12. 次年度クラブ会長・幹事報告 (公式名簿・記載資料)	クラブ役員が決定次第	RI世界本部(ウェブサイトを通して報告)
13. 国際大会提出・信任状証明書 (会長・幹事のサインが必要)	4月	国際大会出席者の代議員またはその代理者(ガバナーエレクトなど) 用紙はRIより直接各クラブにメール配信される。
14. 寄付増進クラブ目標報告書式	2014年6月1日	RI世界本部(ウェブサイトを通じて要報告)

※上記報告書は3月1日現在の資料です。変更がある場合がございますので月信7月号でご確認下さい。

報告書送付先及び送金先

国際ロータリー世界本部	Rotary International One Rotary Center, 1560 Sherman Avenue, Evanston, IL 60201-3698, U.S.A. TEL 1-847-866-3000 FAX 1-847-328-8554 または 1-847-328-8281
国際ロータリー日本事務局	〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル24階 クラブ・地区支援室 TEL(03)5439-5800 地区・クラブ関係のお問い合わせ 財 団 室 TEL(03)5439-5805 ロータリー財団関係のお問い合わせ 経 理 室 TEL(03)5439-5803 出納関係のお問い合わせ 資 料 室 TEL(03)5439-5802 文献・資料の注文、お問い合わせ 各 室 共 通 FAX(03)5439-0405
公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会	〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル3F TEL(03)3434-8681 FAX(03)3578-8281 (三井住友銀行 京橋支店 普通 0920373)
一般社団法人 ロータリーの友事務所	〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル4F TEL(03)3436-6651 FAX(03)3436-5956 (三井住友銀行 浜松町支店 普通 7450015)
国際ロータリー第2660地区 会計辻本友明(ツジモトモアキ)	〒541-0052 大阪市中央区安土町 1-5-11 トヤマビル東館6階 TEL(06)6264-2660 FAX(06)6264-2661 (りそな銀行 大阪営業部 普通 1592172)
ロ - タ リ - 文 庫	〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル3F TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506

主 要 送 金

送 金	期 日	送 金 先																				
1. 人頭分担金1人当り半年分 (\$ 27.00) 中途入会者の場合 比例人頭分担金として、次の半期が始まるまで 一ヶ月につき、\$ 27.00÷6の金額	7月1日 1月1日	三井住友銀行 新宿通支店 普通 6733244 国際ロータリー日本事務局 事務局長 大島四郎																				
2. 規定審議会のための追加人頭分担金1人当り \$ 1.00	7月1日																					
3. 「The Rotarian」の購読料 半年分 \$ 12.00	7月1日 1月1日																					
4. ロータリー財団への寄付 年次寄付：各クラブで目標金額を設定 恒久基金寄付：ベネファクター（1,000ドル以上寄付した場合） 大口寄付：大口寄付者（累計寄付金1万ドル）	随 時	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> (公益財団法人ロータリー 日本財団への寄付) 三井住友銀行 赤羽支店 普通 3978101 公益財団法人 ロータリー日本財団 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 米ドル建の専用口座 (税制上の優遇措置対象外) 三井住友銀行 新宿通支店 普通 0100707 Rotary International </div>																				
5. 地区運営資金・地区活動資金・地区大会資金 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;"></th> <th style="width: 15%; text-align: center;">前期分</th> <th style="width: 15%; text-align: center;">後期分</th> <th style="width: 15%; text-align: center;">合計(年間)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地区運営資金</td> <td style="text-align: right;">5,000円</td> <td style="text-align: right;">5,000円</td> <td style="text-align: right;">10,000円</td> </tr> <tr> <td>地区活動資金</td> <td style="text-align: right;">3,500円</td> <td style="text-align: right;">3,500円</td> <td style="text-align: right;">7,000円</td> </tr> <tr> <td>地区大会資金</td> <td style="text-align: right;">5,000円</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: right;">5,000円</td> </tr> <tr> <td>計(一人当たり)</td> <td style="text-align: right;">13,500円</td> <td style="text-align: right;">8,500円</td> <td style="text-align: right;">22,000円</td> </tr> </tbody> </table> 中途入会者及び新クラブ設立の場合 7月2日より10月1日まで入会した会員に対し ¥9,250 1月2日より 4月1日まで入会した会員に対し ¥4,250		前期分	後期分	合計(年間)	地区運営資金	5,000円	5,000円	10,000円	地区活動資金	3,500円	3,500円	7,000円	地区大会資金	5,000円	—	5,000円	計(一人当たり)	13,500円	8,500円	22,000円	7月1日 1月1日 10月1日 4月1日	第2660地区会計
	前期分	後期分	合計(年間)																			
地区運営資金	5,000円	5,000円	10,000円																			
地区活動資金	3,500円	3,500円	7,000円																			
地区大会資金	5,000円	—	5,000円																			
計(一人当たり)	13,500円	8,500円	22,000円																			
6. 財団法人ロータリー米山記念奨学会への寄付 普通寄付金は1人当り各クラブの決定額の半分 特別寄付金は随時送金	7月1日 1月1日	ロータリー米山記念奨学会																				
7. 「ロータリーの友」購読料 半年分 ¥1,296(消費税含む) (但し、中途入会者については雑誌を受け取った月より月割1部¥216) ※請求書が「友」より各クラブへ送付されるので、確認してから振込のこと	7月1日 1月1日	ロータリーの友事務局																				

※上記送金一覧は3月1日現在の資料です。変更がある場合がございますので月信7月号でご確認ください。

2014-15年度 国際ロータリー第2660地区 地区予算案

地区運営資金

【収入の部】	科 目	13-14予算	14-15予算	増 減	(単位:円)
	1. 地区資金	36,000,000	36,500,000	500,000	
	2. RI助成金	1,600,000	1,600,000	0	
	3. 雑収入	600,000	600,000	0	
	収入合計	38,200,000	38,700,000	500,000	

【支出の部】	科 目	13-14予算	14-15予算	増 減	(単位:円)
A. 負担金					
	1. ガバナー会	760,000	760,000	0	
	2. ロータリー文庫	1,140,000	1,140,000	0	
	3. 平和奨学生支援協力金	60,000	60,000	0	
	小 計	1,960,000	1,960,000	0	
B. 会議費					
	1. PETS・チーム研修セミナー	1,500,000	1,550,000	50,000	
	2. 地区合同委員会	850,000	850,000	0	
	3. 財団セミナー	550,000	600,000	50,000	
	4. DGPGGE会議	0	0	0	
	5. G補佐・地区幹事会	20,000	20,000	0	
	6. GE国際協議会	730,000	730,000	0	
	7. 予備費	100,000	100,000	0	
	小 計	3,750,000	3,850,000	100,000	
C. ガバナー関係費					
	1. ガバナー事務所経費*	30,700,000	31,000,000	300,000	
	2. ガバナー月信	5,300,000	5,400,000	100,000	
	3. ガバナー補佐経費	70,000	70,000	0	
	4. 直前DG記念品	100,000	100,000	0	
	小 計	36,170,000	36,570,000	400,000	
D. 地区基金への繰入金		0	0	0	
E. 総予備費		120,000	120,000	0	
	支 出 合 計	42,000,000	42,500,000	500,000	
	収 支 差 額	-3,800,000	-3,800,000	0	
	前年度繰越金	18,850,054	15,050,054	-3,800,000	
	次年度繰越金	15,050,054	11,250,054	-3,800,000	

* ガバナー事務所経費 内訳

科 目	13-14予算	14-15予算	増 減
1. 家賃・光熱費	4,500,000	4,500,000	0
2. 給料・手当	17,000,000	17,000,000	0
3. 厚生費	2,500,000	2,500,000	0
4. コンピューター関係費用	1,300,000	1,400,000	100,000
5. DGGE交通会合費	1,000,000	1,000,000	0
6. 印刷費	1,400,000	1,500,000	100,000
7. 交通通信費	1,500,000	1,600,000	100,000
8. 文献費	100,000	100,000	0
9. 事務用品費	600,000	600,000	0
10. 什器備品費	200,000	200,000	0
11. 雑費	500,000	500,000	0
12. 予備費	100,000	100,000	0
合 計	30,700,000	31,000,000	300,000

(単位:円)

地区活動資金

委員会大綱

【給ひ出ま・給ひ入部】

委員会大綱

【収入の部】	科 目	13-14予算	14-15予算	増 減	(単位:円)
	1. 地区資金	25,200,000	25,550,000	350,000	
	2. RI規定審議会派遣積立金戻入	0	323,560	323,560	
	収入合計	25,200,000	25,873,560	673,560	

【支出の部】	科 目	13-14予算	14-15予算	増 減	(単位:円)
A.	地区委員会活動費				
	1. DG指名(委)	20,000	20,000	0	
	2. 意義ある業績賞(委)	10,000	10,000	0	
	3. クラブ奉仕部門				
	クラブ奉仕・拡大増強(委)	480,000	500,000	20,000	
	広報(委)	1,040,000	1,040,000	0	
	4. 職業奉仕部門				
	職業奉仕(委)	240,000	260,000	20,000	
	5. 社会奉仕部門				
	社会奉仕(委)	400,000	400,000	0	
	6. 新世代奉仕部門				
	新世代合同委員長会議	20,000	20,000	0	
	青少年活動(委)	4,500,000	4,500,000	0	
	ローターアクト(委)	4,800,000	4,800,000	0	
	インターアクト(委)	1,950,000	2,000,000	50,000	
	青少年交換(委)	5,500,000	6,500,000	1,000,000	
	7. 国際奉仕部門				
	国際奉仕(委)	410,000	420,000	10,000	
	8. ロータリー財団部門				
	ロータリー財団(委)	570,000	570,000	0	
	財団地区補助金G補助金(G)	20,000	20,000	0	
	職業研修チーム(G)	1,600,000	1,600,000	0	
	財団奨学金・学友R・平和フェロシップ(G)	390,000	570,000	180,000	
	資金推進小委員会	30,000	30,000	0	
	ポリオプラス小委員会	80,000	150,000	70,000	
	地区財団資金管理小委員会	50,000	50,000	0	
	補助金小委員会	80,000	50,000	-30,000	
	9. 米山奨学部門				
	米山奨学(委)	400,000	580,000	180,000	
	10. 災害支援プロジェクト	100,000	100,000	0	
	11. RI規定審議会派遣積立金	400,000	0	-400,000	
	12. RI・JYEC維持協力金	400,000	400,000	0	
	13. 危機管理積立金	0	0	0	
	14. 予備費	1,500,000	1,500,000	0	
	小 計	24,990,000	26,090,000	1,100,000	
	B. RI会長DG協調事業費	3,000,000	3,000,000	0	
	C. IM広報活動補助金	2,400,000	2,400,000	0	
	D. 研修委員会	1,200,000	1,200,000	0	
	E. ロータリー研究会準備金	0	0	0	
	支出合計	31,590,000	32,690,000	1,100,000	
	収支差額	-6,390,000	-6,816,440	-426,440	
	前年度繰越金	20,655,178	14,265,178	-6,390,000	
	次年度繰越金	14,265,178	7,448,738	-6,816,440	

特別会計

1. 地区大会資金 【収入の部・支出の部】

科 目	13-14予算	14-15予算	増 減	(単位:円)
前年度繰越金	7,964,697	9,318,346	1,353,649	
地区資金	18,000,000	18,250,000	250,000	
地区大会会計繰入額	25,964,697	27,568,346	1,603,649	
地区大会会計戻入額	9,318,346	9,318,346	0	
次年度繰越金	9,318,346	9,318,346	0	

2. 米山奨学生活動費

【収入の部】

科 目	13-14予算	14-15予算	増 減	(単位:円)
(財)米山記念奨学会より	2,700,000	2,700,000	0	
選考試験補助金	0	0	0	
カウンセラー研修会補助金	0	0	0	
ホームカミング補助金	0	0	0	
レクリエーション登録料	0	0	0	
米山奨学歓送迎会登録料	0	0	0	
米山奨学からの補填金	0	0	0	
地区活動資金からの補填金	0	0	0	
受取利息	0	0	0	
収 入 合 計	2,700,000	2,700,000	0	

【支出の部】

(米山活動費)

科 目	13-14予算	14-15予算	増 減	(単位:円)
カウンセラー研修会	0	0	0	
情報交換会	0	0	0	
レクリエーション	2,700,000	2,700,000	0	
選考会	0	0	0	
歓送迎会	0	0	0	
オリエンテーション	0	0	0	
ホームカミング	0	0	0	
米山奨学会学友会支援	0	0	0	
米山委員長会議	0	0	0	
(財)米山奨学会へ返金	0	0	0	
スピーチコンテスト	0	0	0	
支 出 合 計	2,700,000	2,700,000	0	
収 支 差 額	0	0	0	
前年度繰越金	0	0	0	
次年度繰越金	0	0	0	

3. 世界社会奉仕基金(国際奉仕基金)

【収入の部】 (単位:円)

科 目	13-14予算	14-15予算	増 減
クラブ拠出金	0	0	0
寄附金	0	0	0
受取利息	0	0	0
収 入 合 計	0	0	0

【支出の部】 (単位:円)

科 目	13-14予算	14-15予算	増 減
奉仕活動費支出額	0	0	0
送金手数料	0	0	0
支 出 合 計	0	0	0
収 支 差 額	0	0	0
前年度繰越金	2,247,396	2,247,396	0
次年度繰越金	2,247,396	2,247,396	0

4. RI規定審議会派遣積立金 【収入の部・支出の部】

(単位:円)

科 目	13-14予算	14-15予算	増 減
前年度繰越金	923,560	1,323,560	400,000
地区活動資金繰入額	400,000	0	-400,000
地区活動資金戻入額	0	323,560	323,560
審議会派遣費用支払額	0	0	0
次年度繰越金	1,323,560	1,000,000	-323,560

5. 危機管理積立金 【収入の部・支出の部】

(単位:円)

科 目	13-14予算	14-15予算	増 減
前年度繰越金	10,000,000	10,000,000	0
地区活動資金繰入額	0	0	0
危機対応支出額	0	0	0
次年度繰越金	10,000,000	10,000,000	0

6. 地区基金 【収入の部・支出の部】

(単位:円)

科 目	13-14予算	14-15予算	増 減
前年度繰越金	20,000,000	20,000,000	0
地区運営資金繰入額	0	0	0
取崩額	0	0	0
次年度繰越金	20,000,000	20,000,000	0

2014-15年度 国際ロータリー-第2660地区 《組織図》

第二六六〇地区ガバナー
泉 博朗 (大阪帝塚山)

岩津陽介 (大阪御堂筋本町)
鈴木津陽 (八尾東)
岡千耕 (東大阪)
五味千秋 (大阪心齋橋)
磯田郁子 (大阪東淀川)
木村樹子 (大阪南)
畑村芳樹 (大阪中)
新見耕一 (大阪天王寺)
川崎義晃 (大阪中之島)
村橋義晃 (大阪中之島)

ガバナーエレクト
ガバナーノミニ
松立進也 (大阪北)

地区幹事
代表幹事 副代表幹事
ガバナー月信 副代表幹事
ガバナー月信 副代表幹事
ガバナー月信 副代表幹事
新川井上富三 (大阪帝塚山)
澤田正文 (大阪帝塚山)
渡邊純一 (大阪帝塚山)
成山弘一 (大阪帝塚山)
西宗宏 (大阪アールバン)
藤田誠一 (大阪帝塚山)
西尾良一 (大阪帝塚山)
東光宏 (大阪帝塚山)
井川行宏 (大阪帝塚山)
浅野敏行 (大阪帝塚山)
足立敬治 (大阪帝塚山)
片山一歩 (大阪帝塚山)
樋口信治 (大阪)

地区財務
財務委員長
小島康秀 (大阪帝塚山)
片岡基博 (八尾中央)
吉本友明 (大阪帝塚山)
辻本英明 (大阪帝塚山)

地区大会
実行委員会
実行委員長 竹垣美一 (大阪帝塚山)
実行副委員長 田川修司 (大阪帝塚山)
幹事 西千尋 (大阪帝塚山)
幹事 田敦宜 (大阪帝塚山)
幹事 山口統士 (大阪帝塚山)
大会 小島康秀 (大阪帝塚山)
ホストクラブ会長 清水常雄 (大阪帝塚山)

地区研修・協議会ホスト
大阪帝塚山ロータリークラブ
ロータリーの友地区代表委員 藤田誠一郎 (大阪帝塚山)

ガバナー協議会地区委員 大谷透 (大阪西南)

米山記念奨学会評議員 若林紀男 (大阪東)

国際奉仕部門

顧問 横山守雄 (大阪中央)
国際奉仕委員会
◎安井一男 (新大阪)
◎糸川千恵子 (大東中央)
◎岩上高幸 (茨木西)
栗原大 (大阪フレンド)
小林哲 (吹田西)
木田昌宏 (吹田西)
嶽下勇治 (大阪中之島)
坂本勝男 (大阪なにわ)
宮崎正人 (高槻東)
前田要之助 (大阪東淀川)

ロータリー財団部門

顧問 大谷透 (大阪西南)
地区財団監査委員会
◎岡部泰鑑 (大阪城南)
五味千秋 (大阪心齋橋)
山下勝弘 (東大阪)
ロータリー財団委員会
◎溝畑正信 (東大阪東)
◎宮里唯子 (茨木西)
松下和彦 (八尾中央)
木村芳樹 (大阪南)
片岡利雄 (大阪南)
四宮孝郎 (大阪西南)
地区補助金・グローバル補助金担当グループ
◎大野康裕 (大阪北)
山本博史 (大阪南)
紙谷正行 (吹田)
長屋興 (吹田西)
吉田政雄 (茨木)
塩野秀作 (大阪)
今西良介 (大阪南)
小林和由 (大阪咲洲)

米山奨学部門

顧問 岩田宙造 (大阪南)
米山奨学委員会
◎近藤菜穂子 (大阪ネクスト)
◎福田治夫 (寺ロイブニング)
◎田中隆弥 (池田くれは)
◎古城紀雄 (千里)
◎古島井宏子 (大阪北梅田)
北山治信 (東大阪みどり)
三木得生 (豊中南)
堀田修平 (枚方)
堀部倫正 (大阪城南)
岡部俊子 (大阪アールバン)
吉野茂之 (大阪城南)
西谷雅之 (大阪船場)
中川和毅 (大阪北)
鹿浦英章 (吹田)
石井博章 (吹田)
資金推進小委員会
◎松下和彦 (八尾中央)
◎檜皮悦子 (大阪中之島)
◎今西敦之 (八尾)
◎吉田悦治 (大阪大淀)
◎山村幸久 (大阪梅田東)
◎秋元貞夫 (大阪堂島)
ポリオプラス小委員会
◎木村芳樹 (大阪南)
◎杉村雅之 (大阪中之島)
◎山片重房 (東大阪みどり)
◎宮本里恵 (大阪アールバン)
◎三好えり子 (大阪そねざき)
◎榊原春枝 (大阪柏原)
◎松井研次 (大阪東南)
地区財団資金管理小委員会
◎片岡利雄 (大阪南)
◎和氣主 (大阪北梅田)
◎天野正亮 (東大阪東)
補助金小委員会
◎四宮孝郎 (大阪西南)

顧問 岡部泰鑑 (大阪城南)
危機管理委員会
◎岡部泰鑑 (大阪城南)
◎立野純三 (大阪)
◎岩津陽介 (大阪御堂筋本町)
井上善博 (東大阪みどり)
山本和良 (大阪南)
鮫島武信 (大阪南)
山本喬一 (大阪天満橋)
近藤菜穂子 (大阪ネクスト)
阪上博史 (茨木東)
川本典美 (大阪ネクスト)
上場俊哉 (高槻東)
松井圭子 (大阪アールバン)
林邦彦 (大阪西)
菅沼清高

災害支援委員会
◎福家宏 (八尾中央)
◎立野純三 (大阪)
◎宮里唯子 (茨木西)
◎溝畑正信 (東大阪東)
◎川上大雄 (大阪ユニバーシティ)
◎初木賢司 (くずは)
◎丹羽健二 (大阪西南)
◎村橋義晃 (大阪中之島)
◎脇隆俊 (大阪御堂筋本町)
◎安井一男 (新大阪)
◎小林和由 (大阪咲洲)

青少年交換委員会
◎山本喬一 (大阪天満橋)
◎磯田郁子 (大阪東淀川)
◎稲邑清也 (千里)
◎辻村和弘 (大阪大手前)
◎河畑誠治 (大阪大阪)
◎松岡一郎 (大阪)
◎中田有紀 (茨木東)
◎井村周平 (大阪心齋橋)
◎太田敏一 (大阪西南)
◎西邨智雄 (香里園)
◎片淵正一 (大阪天王寺)
◎出口統士 (大阪帝塚山)

奨学金・学友・R平和フェローシップ担当グループ
◎阪上博史 (茨木東)
◎宮里唯子 (茨木西)
◎吉城直孝 (東大阪)
◎岩橋龍介 (東大阪中央)
◎土方慶之 (茨木)
◎木下恵美子 (大阪イブニング)
◎萬年成泰 (千里)
◎大谷隆英 (大阪柏原)

職業研修子チーム担当グループ
◎川本典美 (大阪ネクスト)
◎水島洋 (千里メイプル)
◎松本浩一 (大阪北)
◎品川芳洋 (八尾東)
◎栗山博道 (大阪中之島)
◎木元昭 (大阪大手前)
◎細川祐介 (大阪南)

<p>地区研修委員会</p> <p>◎◎◎◎ 立野純三夫 高大島凱夫 岩谷宙透 井上暎夫 (大阪中之島) (大阪西南) (大阪南) (千里)</p>	<p>ガバナ―補佐</p> <p>西宮富一夫 簡邨智三雄 西川孝満 緒方和孝 戸田勝司 矢野善司 川上利孝 田田孝三 上田和孝 (大阪北) (大阪南西) (大阪平野) (茨木) (香里園) (八尾) (阪東) (阪南)</p>	<p>ガバナ―補佐エレクト</p> <p>野村正勝 新井清江 岩本静江 梅澤喜八 大富國典 松川雅一 佐伯良一 (箕面千里中央) (吹田西) (大東中央) (東大阪西) (大阪西) (新大阪) (大阪心斎橋) (大阪城南)</p>	<p>地区ガバナ―指名委員会</p> <p>◎ 福家透宏 大松新太郎 松本新太郎 高岡凱夫 岡部泰鑑 島部泰鑑 (八尾中央) (大阪西南) (八尾) (大阪城南) (大阪中之島)</p>	<p>地区諮問委員会</p> <p>パストガバナ―</p> <p>名譽顧問 宮田宏章 福家凱夫 高岡泰鑑 岡部泰鑑 松本新太郎 大横山守郎 新山谷秀一 岩田崎宇一 神林紀夫 若井暎夫 寺上和臣 近藤雅三 大藤祥浩 菅森雅三 大田生三 戸田浩三 (八尾) (大阪北) (茨木) (千里) (大阪) (大阪西) (池田くれは) (大阪中央) (大阪西南) (八尾) (大阪城南) (大阪中之島) (八尾中央) (大阪北)</p>	<p>意義ある業績賞委員会</p> <p>◎ 福家凱夫 高岡泰鑑 (八尾中央) (大阪城南) (大阪中之島)</p>
--	---	---	--	--	---

青少年奉仕部門

社会奉仕部門

職業奉仕部門

クラブ奉仕部門

顧問 岡部泰鑑 (大阪城南)

顧問 高島凱夫 (大阪中之島)

顧問 松本新太郎 (八尾)

顧問 福家 宏 (八尾中央)

- 青少年合同委員長会議
- ◎岡部泰鑑 (大阪城南)
 - 近藤菜穂子 (大阪ネクスト)
 - 川本典美 (大阪ネクスト)
 - 阪上博史 (茨木東)
 - 山本喬一 (大阪天満橋)
 - 井上善博 (東大阪みどり)
 - 山本和良 (大阪南)
 - 鮫島武信 (大阪南)

- 社会奉仕委員会
- ◎脇隆俊 (大阪御堂筋本町)
 - 中嶋英貴 (大阪鶴見)
 - 滝川博嗣 (門真)
 - 竹田伸 (大阪難波)
 - 小林知義 (大阪ユニバーシティ)
 - 中山正隆 (大阪リバーサイド)
 - 奥谷英夫 (千里)
 - 溝手悟 (大阪天満橋)
 - 木崎信也 (くずは)
 - 服部潤承 (池田くれは)
 - 望田成彦 (摂津)
 - 塩尻明夫 (大阪船場)

- 職業奉仕委員会
- ◎北川忠嗣 (東大阪東)
 - ◎岡本雄介 (大阪大手前)
 - 田中徳彦 (大阪西南)
 - 木越正司 (大阪西)
 - 庄野晋吉 (大阪)
 - 黒松克行 (大阪城東)
 - 朝倉通憲 (高槻)
 - 河合秀行 (大阪西北)
 - 高杉英一 (大阪)
 - 只井恒満 (大阪西)
 - 林宏毅 (くずは)
 - 長谷裕代 (大阪大手前)
 - 関谷洋子 (豊中)

- クラブ奉仕・拡大増強委員会
- ◎福田忠博 (大阪中之島)
 - 新居誠一郎 (大阪南)
 - 榎本桂子 (寝屋川)
 - 中平公士 (大阪東)
 - 松崎達郎 (大阪東南)
 - 中島武 (大阪みおつくし)
 - 峠本敏夫 (交野)
 - 小山章松 (大阪船場)
 - 西尾誠一郎 (大阪大淀)
 - 橋本善治 (茨木西)

- 青少年活動委員会
- ◎井上善博 (東大阪みどり)
 - 庄司修二 (箕面)
 - 古山柄博 (千里マイプル)
 - 松本晴充 (大阪中央)
 - 西本健二 (吹田江坂)
 - 石川益三 (大阪難波)
 - 池田文治 (大東中央)
 - 高橋一雅 (大阪北)
 - 石井正人 (大阪フレンド)
 - 西崎哲弘 (大阪城北)
 - 瓦谷勝 (大阪西南)
 - 阿部洋治郎 (大阪平野)

- ローターアクト委員会
- ◎山本和良 (大阪南)
 - 丸尾照二 (大阪御堂筋本町)
 - 松尾治 (東大阪西)
 - 久保義誓 (茨木)
 - 栗村卓家 (大阪西)
 - 柳田雅範 (東大阪)
 - 末松大幸 (大阪淀川)
 - 田中実 (大阪北)
 - 井上智裕 (守口)
 - 山本博之 (大阪東)
 - 舩律子 (大阪西南)
 - 坂田淳一 (枚方)
 - 羽鳥敬彦 (大阪)

- 広報委員会
- ◎上場俊哉 (高槻東)
 - 松任保勇 (大阪中之島)
 - 石田秀 (大阪西南)
 - 岡村剛行 (大阪東)
 - 林邦彦 (大阪西)
 - 小森敏鑑 (大阪南西)
 - 梅原一樹 (大阪中之島)
 - 小西康二 (豊中千里)
 - 猪俣由宇 (高槻東)

- インターアクト委員会
- ◎鮫島武信 (大阪南)
 - 東村正剛 (大東)
 - 西秀樹 (八尾)
 - 松井隆雄 (大阪天王寺)
 - 小泉祐助 (大阪)
 - 水取孝司 (大阪天王寺)
 - 小池貢 (大阪帝塚山)
 - 田中康正 (八尾)

◎: 委員長もしくはリーダー
 ○: 副委員長もしくはサブリーダー
 ※青少年合同委員長会議においては
 ◎: 議長

地区出席者一覧

役 職 名	部 門		氏 名	クラブ名
ガバナー	ク ラ ブ 奉 仕 部 門	リーダー	福家 宏	八 尾 中 央
直前R1理事/バストガバナー	米 山 奨 学 部 門		近藤 雅臣	千 里
第3ゾーンロータリーコーディネーター/バストガバナー/地区研修リーダー	クラブ研修リーダー部門	リーダー	井上 暎夫	千 里
バストガバナー	会 長 部 門		戸田 孝	八 尾
バストガバナー	米 山 奨 学 部 門		若林 紀男	大 阪 東
バストガバナー	会 長 部 門		神崎 茂	大 阪 西
バストガバナー	米 山 奨 学 部 門	リーダー	岩田 宙造	大 阪 南
バストガバナー	幹 事 ・ S A A 部 門	リーダー	新谷 秀一	池 田 くれは
バストガバナー	国 際 奉 仕 部 門	リーダー	横山 守雄	大 阪 中 央
バストガバナー	ロ ー タ リ ー 財 団 部 門	リーダー	大谷 透	大 阪 西 南
バストガバナー	職 業 奉 仕 部 門	リーダー	松本新太郎	八 尾
バストガバナー	青 少 年 奉 仕 部 門	リーダー	岡部 泰鑑	大 阪 城 南
直前ガバナー	社 会 奉 仕 部 門	リーダー	高島 凱夫	大 阪 中 之 島
ガバナーエレクト	会 長 部 門	リーダー	泉 博朗	大 阪 帝 塚 山
ガバナーノミニ	会 長 部 門	サブリーダー	立野 純三	大 阪
ガバナーノミニ・デジグネート	幹 事 ・ S A A 部 門	サブリーダー	松本 進也	大 阪 北
地区研修委員	青 少 年 奉 仕 部 門	サブリーダー	岩津 陽介	大 阪 御 堂 筋 本 町
地区研修委員	職 業 奉 仕 部 門	サブリーダー	鈴木 洋	八 尾 東
地区研修委員	幹 事 ・ S A A 部 門	サブリーダー	岡田 耕治	東 大 阪 東
地区研修委員	クラブ研修リーダー部門	サブリーダー	五味 千秋	大 阪 心 斎 橋
地区研修委員	米 山 奨 学 部 門	サブリーダー	磯田 郁子	大 阪 東 淀 ち ゃ や ま ち
地区研修委員	国 際 奉 仕 部 門	サブリーダー	畑田 耕一	豊 中
次年度地区研修委員	クラブ研修リーダー部門	サブリーダー	川崎 壽	大 阪 中 央
次年度地区研修委員	クラブ研修リーダー部門	サブリーダー	新見 葵	大 阪 天 王 寺
次年度地区研修委員	クラブ研修リーダー部門	サブリーダー	村橋 義晃	大 阪 中 之 島
次年度クラブ奉仕・拡大増強委員長	ク ラ ブ 奉 仕 部 門	サブリーダー	福田 忠博	大 阪 中 之 島
次年度広報委員長	ク ラ ブ 奉 仕 部 門	サブリーダー	上場 俊哉	高 槻 東
次年度職業奉仕委員長	職 業 奉 仕 部 門	サブリーダー	北川 忠嗣	東 大 阪 東
次年度社会奉仕委員長	社 会 奉 仕 部 門	サブリーダー	脇 隆俊	大 阪 御 堂 筋 本 町
次年度青少年交換委員長	青 少 年 奉 仕 部 門	サブリーダー	山本 喬一	大 阪 天 満 橋
次年度青少年活動委員長	青 少 年 奉 仕 部 門	サブリーダー	井上 善博	東 大 阪 み どり
次年度ローターアクト委員長	青 少 年 奉 仕 部 門	サブリーダー	山本 和良	大 阪 南
次年度インターアクト委員長	青 少 年 奉 仕 部 門	サブリーダー	鮫島 武信	大 阪 南
次年度国際奉仕委員長	国 際 奉 仕 部 門	サブリーダー	安井 一男	新 大 阪
ロータリー財団委員長	ロ ー タ リ ー 財 団 部 門	サブリーダー	溝畑 正信	東 大 阪 東
次年度資金推進小委員長	ロ ー タ リ ー 財 団 部 門	サブリーダー	松下 和彦	八 尾 中 央
次年度ポリオプラス小委員長	ロ ー タ リ ー 財 団 部 門	サブリーダー	木村 芳樹	大 阪 南
次年度地区財団資金管理小委員長	ロ ー タ リ ー 財 団 部 門	サブリーダー	片岡 利雄	大 阪 南
次年度補助金小委員長	ロ ー タ リ ー 財 団 部 門	サブリーダー	四宮 孝郎	大 阪 西 南

会員委員実会懇話・謝辞

役 職 名	部 門	氏 名	クラブ名	
次年度補助金小委員会 地区補助金・グローバル補助金担当グループリーダー	ロータリー財団部門	サブリーダー	大野 康裕	大 阪 北
次年度補助金小委員会 奨学金・学友・ロータリー平和フェローシップ担当グループリーダー	ロータリー財団部門	サブリーダー	阪上 博史	茨 木 東
次年度補助金小委員会職業研修チーム担当グループリーダー	ロータリー財団部門	サブリーダー	川本 典美	大阪ネクスト
次年度米山奨学委員長	米 山 奨 学 部 門	サブリーダー	近藤菜穂子	大阪ネクスト
I.M.第1組ガバナー補佐エレクト	会 長 部 門		西宮 富夫	箕 面
I.M.第2組ガバナー補佐エレクト	会 長 部 門		簡 仁一	茨 木
I.M.第3組ガバナー補佐エレクト	会 長 部 門		西邨 智雄	香 里 園
I.M.第4組ガバナー補佐エレクト	会 長 部 門		井川 孝三	八 尾
I.M.第5組ガバナー補佐エレクト	会 長 部 門		緒方 満	大 阪 北
I.M.第6組ガバナー補佐エレクト	会 長 部 門		戸田 和孝	大阪東淀ちゃやまち
I.M.第7組ガバナー補佐エレクト	会 長 部 門		矢田 勝利	大 阪 南 西
I.M.第8組ガバナー補佐エレクト	会 長 部 門		川上 善司	大 阪 平 野
I.M.第1組ガバナー補佐ノミニー	会 長 部 門		野村 正勝	箕面千里中央
I.M.第2組ガバナー補佐ノミニー	会 長 部 門		新井 清	吹 田 西
I.M.第3組ガバナー補佐ノミニー	職 業 奉 仕 部 門		岩本 静江	大 東 中 央
I.M.第4組ガバナー補佐ノミニー	会 長 部 門		梅沢喜八郎	東 大 阪 西
I.M.第5組ガバナー補佐ノミニー	会 長 部 門		大富 國正	大 阪 西
I.M.第7組ガバナー補佐ノミニー	会 長 部 門		佐伯 良一	大 阪 心 斎 橋
地区代表幹事	幹 事 ・ S A A 部 門	サブリーダー	山田 正雄	八 尾 中 央
次年度地区代表幹事	会 長 部 門	サブリーダー	川上 富清	大 阪 帝 塚 山
次年度地区副代表幹事/会長部門 S A A	会 長 部 門	サブリーダー	新井 文三	大 阪 帝 塚 山
次年度財務委員長	会 長 部 門	サブリーダー	小島 康秀	大 阪 帝 塚 山
次年度地区会計	幹 事 ・ S A A 部 門	サブリーダー	辻本 友明	大 阪 帝 塚 山
地区研修・協議会 実行委員長/次年度地区幹事			藤田誠一郎	大 阪 帝 塚 山
地区研修・協議会 実行副委員長			西尾 良一	大 阪 帝 塚 山
地区研修・協議会 実行副委員長/次年度地区幹事			富家 丈雄	大 阪 帝 塚 山
地区研修・協議会 実行委員会幹事			田邊 千尋	大 阪 帝 塚 山
地区研修・協議会 実行委員会副幹事			出口 統士	大 阪 帝 塚 山
地区研修・協議会 実行委員会副幹事/次年度地区幹事			成山 肇	大 阪 咲 洲
地区研修・協議会 実行委員会副幹事/次年度地区幹事			西口 宗宏	大 阪 アーバン
次年度地区幹事			澤田 正實	大 阪 帝 塚 山
次年度地区幹事			渡邊 純一	大 阪 帝 塚 山
次年度地区幹事			二上 寛弘	大 阪 帝 塚 山
次年度地区幹事			東 光宏	大 阪 帝 塚 山
次年度地区幹事			井川 重典	大 阪 帝 塚 山
次年度地区幹事			浅野 敏行	大 阪 帝 塚 山
次年度地区幹事			足立 菅治	大 阪 帝 塚 山
次年度地区幹事			片山 一步	大 阪 帝 塚 山

地区研修・協議会実行委員会

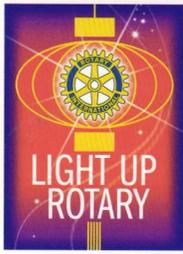
実行委員長 藤田誠一郎 実行副委員長 西尾 良一 実行副委員長 富家 丈雄 ホストクラブ会長 片山 一步 実行委員会幹事 田邊 千尋 実行委員会副幹事 出口 統士	実行委員会副幹事 成山 肇 (大阪咲洲) 実行委員会副幹事 西口 宗宏 (大阪アーバン) SAA 浅野 敏行 副SAA 竹川 修司 会 計 小島 康秀 ソングリーダー 横川美智子
--	--

全体会議 担当委員

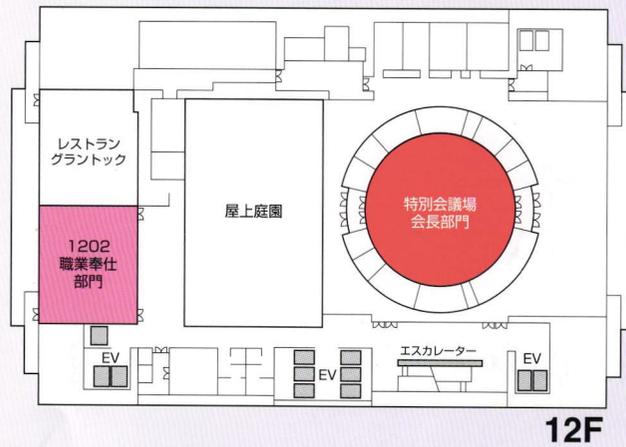
委員会	委員長	副委員長	委 員					
会場設営 運 営	新井 文三	竹川 修司	東 光宏	塩中 一成	中嶋 紳治	富家 丈雄		
			出口 統士	田中 尚寛	辻本 友明	小池 貢		
案内・受付・接待	板垣 美一	5階・登録・受付	IM第1組	山下 義一	井川 重典	南 光子		
			IM第2組	松田 信廣	池田 淳八	渡邊 純一		
			IM第3組	成山 肇	長元 良二	上田 彰	宝上 富之	(大阪咲洲)
			IM第4組	西口 宗宏	平田 治	中島 央雄	松尾香津恵	(大阪アーバン)
			IM第5組	西田 敦宜	清川 忠義	大水 勇		
			IM第6組	松井 信博	亀井 龍彦	下川 淑子		
			IM第7組	朝岡 芳夫	岡野 文雄	片上 淑子		
			IM第8組	田邊 千尋	足立 菅治	西辻 毅		
		来賓	二上 寛弘	小島 康秀	石田清和喜			
				5階E V前	澤田 正實	小室 智		
		1階	田中 尚寛	小池 貢	中嶋 紳治			
		本会議場	入口	松村 武	石田清和喜	早原 瑛	渡部富士雄	
				清水 常雄	原野 圭司	武田 秀孝	村上 高兒	
					若林 嘉寛	辻 光次朗		
記 録	澤田 正實	渡邊 純一	中嶋 紳治	小池 貢	田中 尚寛			
救 護	矢木 崇善	小室 甲	小室 智					

部門別協議会 担当委員

部 門	S A A	副S A A		
会 長	新井 文三	渡邊 純一	横川美智子	小島 康秀
幹事・S A A	澤田 正實	武田 秀孝	松田 信廣	石田清和喜
クラブ奉仕	東 光宏	西尾 良一	片上 淑子	早原 瑛
職業奉仕	井川 重典	富家 丈雄	岡野 文雄	中嶋 紳治
社会奉仕	上田 彰(大阪咲洲)	成山 肇(大阪咲洲)	長元 良二(大阪咲洲)	宝上 富之(大阪咲洲)
青少年奉仕	板垣 美一	西辻 毅	松村 武	小池 貢
国際奉仕	西口 宗宏(大阪アーバン)	平田 治(大阪アーバン)	中島 央雄(大阪アーバン)	松尾香津恵(大阪アーバン)
ロータリー財団	浅野 敏行	辻本 友明	大水 勇	清川 忠義
米山奨学	足立 菅治	朝岡 芳夫	渡部富士雄	下川 淑子
クラブ研修リーダー	竹川 修司	松井 信博	池田 淳八	村上 高兒



大阪国際会議場 部門別協議会 各会場のご案内



青少年奉仕部門：5Fメインホール



Rotary International
District 2660